

令和6年度

福岡県ひきこもり対策推進事業報告書



福岡県ひきこもり地域支援センター
(福岡県精神保健福祉センター内)

目 次

I はじめに	1
II 令和6年度福岡県ひきこもり対策推進事業の概要	2
III 令和6年度の事業実績	
1 相談支援	4
(1) 事業内容	
(2) 実績	
(3) 相談の状況	
(4) フリースペース	
(5) 家族のつどい	
2 人材育成	12
(1) ひきこもり支援者研修会	
(2) ひきこもりサポートフォローアップ研修	
3 ネットワークの構築	15
(1) ひきこもり支援者等地域ネットワーク会議	
(2) ひきこもり地域支援センター実務者等連絡会	
(3) ひきこもり対策連絡調整会議	
(4) 関係機関会議への出席	
4 情報発信	19
5 市町村支援	20
(1) 市町村相談会	
(2) 市町村等出前講座	
(3) 市町村等主催会議への出席	
IV 参考資料	22

I はじめに

関係機関の皆さんにおかれましては、日頃から本県のひきこもり対策推進事業の円滑な遂行に御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、令和5年内閣府はこども・若者の意識と生活に関する調査から、15歳から64歳までの広義のひきこもりの状態にある方は、全国で推計146万人、50人に1人の割合であると公表しました。この調査結果から、本県のひきこもりの状態にある方は4万人以上に上ると推計されます。

国のひきこもり対策としては、平成21年度から実施されている「ひきこもり対策推進事業」により「ひきこもり地域支援センター」の各都道府県・指定都市への設置が推進され、福岡県では平成22年6月にひきこもり地域支援センターを当センター内に設置し15年が経過しました。平成27年4月には生活困窮者自立支援法が施行され、ひきこもり対策はこの制度に組み込まれ、これまで第一次相談窓口であった当センターには、より専門的対応を行う機能が求められるとともに、関係機関のネットワーク構築を促進していくことが明確に示されました。さらに、国は令和元年度に就職氷河期世代の支援を推進することを打ち出し、この中でもひきこもりの状態にある方に対する一層のきめ細かな支援が必要とされました。福岡県では令和2年7月に、身近な地域で相談に対応し、市町村への専門的助言や地域のネットワーク構築を促進するため、ひきこもり地域支援センターサテライトオフィスを筑豊と筑後の2か所に設置しました。このことにより、広域からの相談を受けることが出来るようになり、相談件数も大きく増加しています。また、国はひきこもり支援推進事業を拡充し、令和4年度以降、住民により身近な市町村において、ひきこもり支援に特化した相談窓口の設置や居場所づくり、ネットワーク構築など、ひきこもり支援体制の構築を進めており、「ひきこもり地域支援センター」の設置主体を中核市や市町村に拡充するとともに、「ひきこもり支援ステーション事業」や「ひきこもりサポート事業」を創設し、都道府県は市町村をバックアップする機能を強化し、市町村の支援体制の整備を促進することとされています。

令和6年4月には孤独・孤立対策推進法が施行され、孤独・孤立の状態にある方の立場に立ち、状況に応じた支援を継続的に行うことや、令和7年1月には、「ひきこもり支援ハンドブック～寄り添うための羅針盤～」が作成され、ひきこもり支援の在り方も「自立」から「自律」へ向けたオーダーメイドの伴走型支援へと変化してきています。

ひきこもり支援は、社会情勢や取り巻く環境が大きく変化する中で、当センターにおいても個別支援と併せて、市町村への支援の拡充や人材育成等、より一層、各地域での支援のネットワークの構築に努めているところです。

ここに、同事業の実施状況を取りまとめた、令和6年度ひきこもり対策推進事業報告書を作成しましたので、ひきこもり状態にある方に対する支援の参考になれば幸いです。

令和7年12月

福岡県精神保健福祉センター

所長 植林 英晴

II 令和6年度福岡県ひきこもり対策推進事業の概要

方針

ひきこもりに関する悩みを抱える方や家族を、関係機関と連携し継続的に支援するとともに、身近な市町村で相談や支援を受けることできる体制を整備する。

概要

1 相談支援

ひきこもりの状態にある本人やその家族、関係機関からの相談に対応し、適切な支援に繋げるため、電話相談、来所相談、訪問・同行支援、オンライン相談を行った。

また、ひきこもりの状態にある本人に対する支援として、居場所としての「フリースペース」、家族への支援として、家族相互の支え合いや交流、家族の対応を学ぶための「家族のつどい」を開催した。

2 人材育成事業

ひきこもりの相談や訪問支援に対応できる人材を育成するため、研修会の実施、ひきこもりの状態にある本人やその家族を支え身近な理解者となる「福岡県ひきこもりサポート登録者」を対象にした「ひきこもりサポートフォローアップ研修」を行った。

3 ネットワークの構築

関係機関の連携強化のために ①ひきこもり支援者等地域ネットワーク会議、②ひきこもり地域支援センター実務者等連絡会、③ひきこもり対策連絡調整会議を実施した。

4 情報発信

ひきこもりへの理解を深め、必要な方へ支援を届けるため、①リーフレット等の配布、②HP掲載等の広報活動、③出前講座、④福岡県ひきこもり支援社会資源情報のホームページへの掲載を行った。

5 市町村支援

令和3年度から実施している市町村でのひきこもり相談会を継続、拡大して行った。

また、市町村や関係機関からの依頼に応じて、ひきこもりに関する講話やひきこもり地域支援センターの周知を行った。

図1 令和6年度福岡県ひきこもり支援の概要

令和6年度福岡県ひきこもり支援の概要

ひきこもりに関する悩みを抱える方や家族を関係機関と連携し継続的に支援するとともに、身近な市町村で相談や支援が受けられる体制を整備するために、様々な取組を行った。

1 ひきこもりの相談支援

電話、来所相談、オンライン、訪問・同行支援により、ひきこもり当事者やその家族、関係機関からの相談に対応し、適切な支援に繋げる。また、フリースペース（当事者の居場所）、家族のつどいを実施し本人・家族を継続的に支援する。

2 ひきこもり支援の人材育成

ひきこもりの相談や訪問支援に対応できる人材の育成、地域において本人・家族への見守り・適切な支援に繋ぐことができる人材の育成のため、関係者向け研修会及び、ひきこもりサポートフォローアップ研修を実施する。

3 ひきこもり支援のネットワークの構築

関係機関の連携体制の構築・強化のため、ひきこもり支援者等地域ネットワーク会議、ひきこもり地域支援センター実務者連絡会議、ひきこもり対策連絡調整会議を実施する。

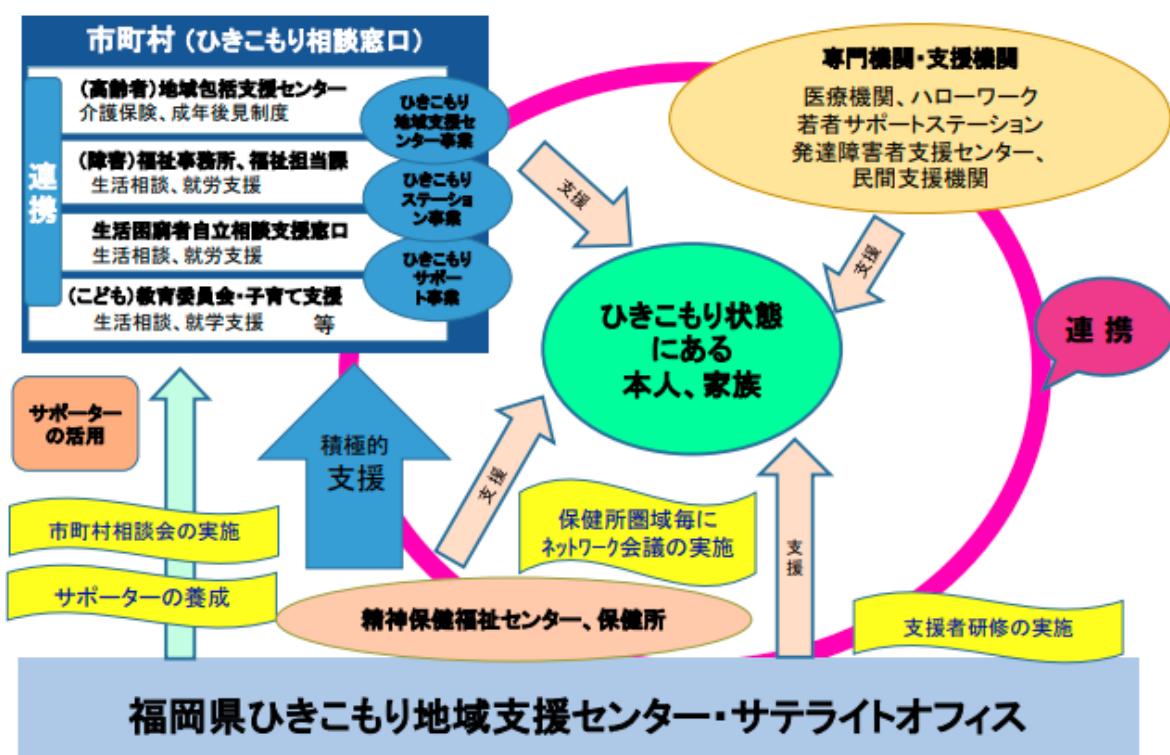
4 ひきこもりに関する情報発信

ひきこもりへの理解を深め、必要な方へ支援を届けるため、リーフレット等の配布、HP掲載等の広報活動のほか、他機関が実施する会議・研修会等でひきこもりに関する講話を行い、ひきこもりに関する情報発信を実施する。

市町村支援

図2 ひきこもり支援体制のネットワーク

ひきこもり支援体制のネットワーク



III 令和6年度の事業実績

1 相談支援

ひきこもりの状態にある本人や家族、関係機関からの相談に対し、専門的に助言を行い、対象者への相談内容に応じて、適切な関係機関へとつなぐ。また、関係機関と情報交換を行うなど、対象者への支援の状況を把握するとともに、適切な支援方法について検討を行う。

(1) 事業内容

【電話相談】

開設日：月～金曜日（祝日及び年末年始を除く）

受付時間：9時～17時

【来所相談】

開設日：月～金曜日（祝日及び年末年始を除く）

受付時間：9時～17時（予約制）

【訪問・同行支援】

必要に応じて、家庭訪問を実施。また、関係機関と連携した訪問、関係機関や本人が興味のある活動等への同行等を実施。

【オンライン相談】

来所相談をしたことがある方を対象として、希望者に実施。

(2) 実績

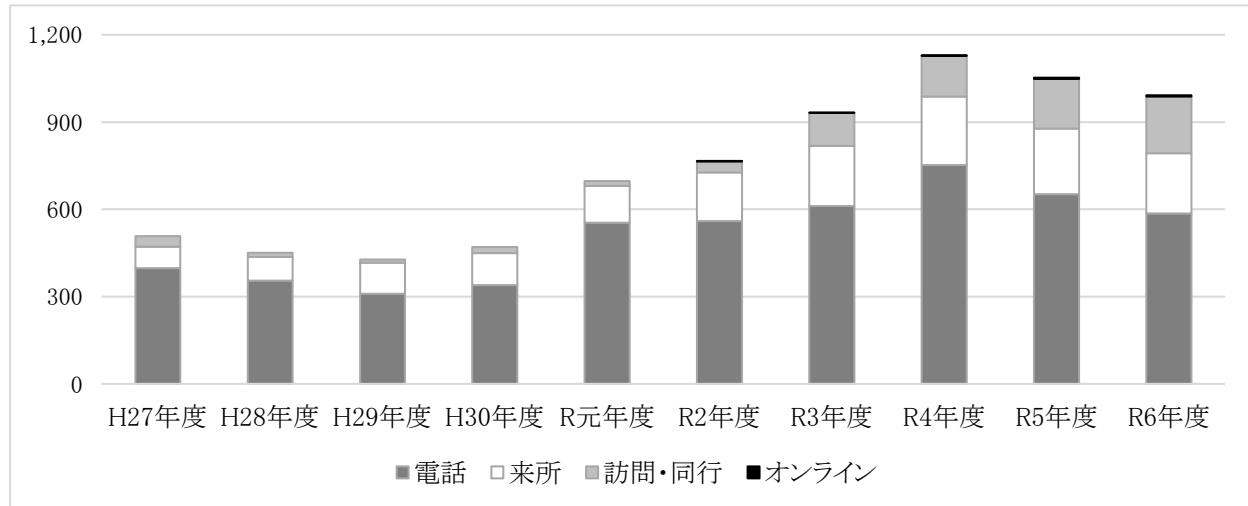
【相談方法別相談件数】

○令和6年度

	電話		来所		訪問		同行		オンライン		合計	
	実件数	延件数	実件数	延件数	実件数	延件数	実件数	延件数	実件数	延件数	実件数	延件数
ひきこもり地域支援センター	319	1,156	107	602	5	15	32	57	1	11	464	1,841
筑豊サテライトオフィス	110	1,475	36	138	31	130	55	206	1	1	233	1,950
筑後サテライトオフィス	157	1,931	64	232	11	55	61	297	2	2	295	2,517
合 計	586	4,562	207	972	47	200	148	560	4	14	992	6,308

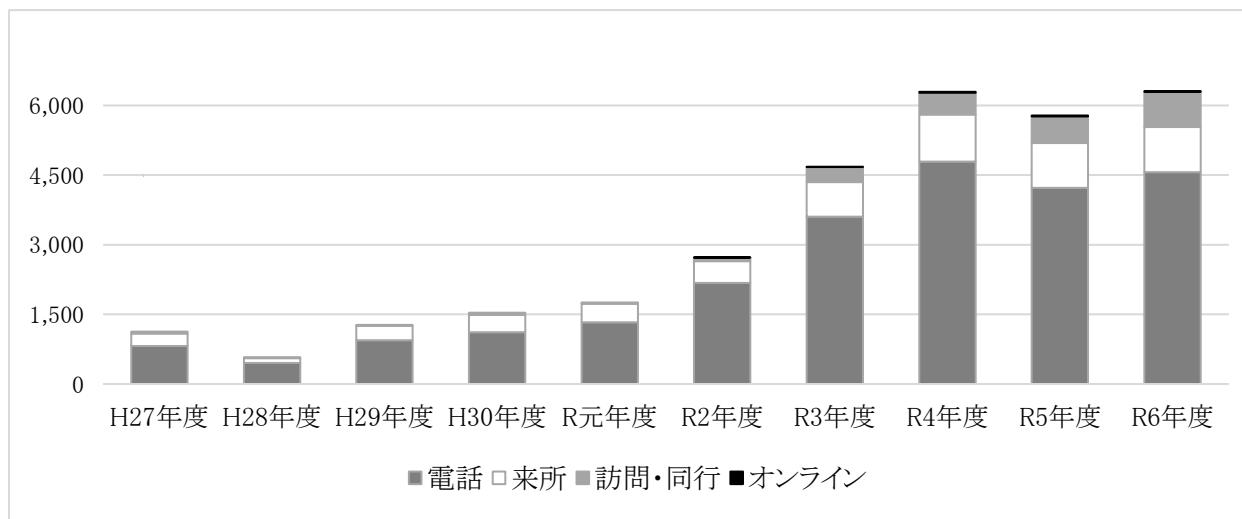
○過去10年間（平成27年4月から令和7年3月まで）

(1) 相談実件数の推移



年度	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6
電話	398	355	310	340	554	560	611	752	652	586
来所	73	81	107	110	127	167	207	236	226	207
訪問・同行	37	15	10	20	16	37	113	139	170	195
オンライン	/	/	/	/	/	2	2	2	4	4
合 計	508	451	427	470	697	766	933	1,129	1,052	992

(2) 相談延件数の推移

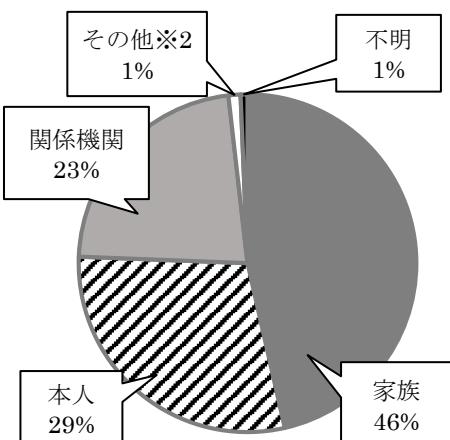


年度	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6
電話	822	453	943	1,112	1,329	2,175	3,607	4,788	4,223	4,562
来所	265	104	309	374	400	472	746	1,018	966	972
訪問・同行	45	21	21	47	31	72	319	469	575	760
オンライン						2	8	16	18	14
合計	1,132	578	1,273	1,533	1,760	2,721	4,680	6,291	5,782	6,308

(3) 相談の状況

【相談者別相談件数（実件数※1）】

	家族	本人	関係機関	その他※2	不明	合計
ひきこもり地域支援センター	288	137	66	7	3	501
筑豊サテライトオフィス	112	112	83	2	1	310
筑後サテライトオフィス	164	105	125	5	4	403
合計	564	354	274	14	8	1,214

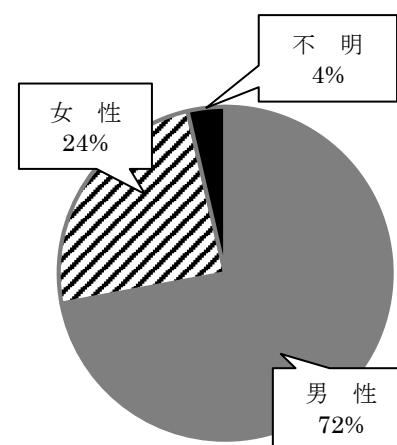


※1 複数人が相談をすることがあるため、相談実件数と異なる。

※2 その他内訳：親類、友人、知人等からの相談

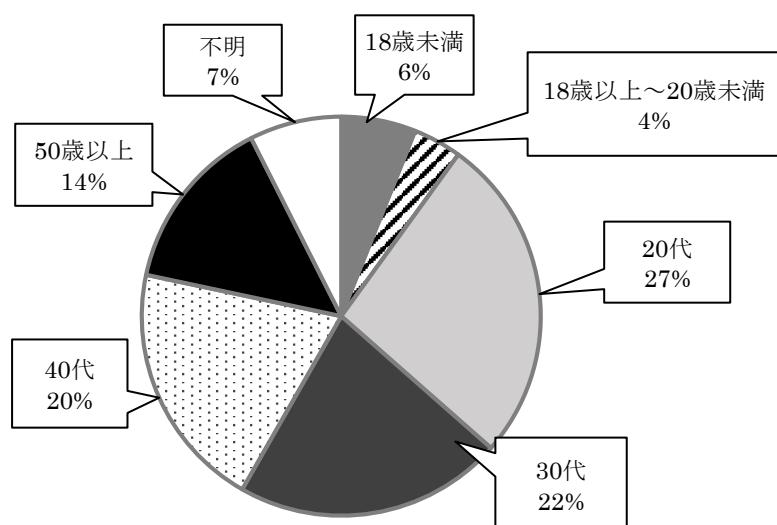
【ひきこもり本人の性別（実件数）】

	男性	女性	不明	合計
ひきこもり地域支援センター	322	124	18	464
筑豊サテライトオフィス	166	61	6	233
筑後サテライトオフィス	227	56	12	295
合 計	715	241	36	992



【ひきこもり本人の年代（実件数）】

	18歳未満	18歳以上～20歳未満	20代	30代	40代	50歳以上	不明	合計
ひきこもり地域支援センター	32	18	122	107	90	46	49	464
筑豊サテライトオフィス	15	14	57	40	56	42	9	233
筑後サテライトオフィス	13	7	84	69	53	53	16	295
合 計	60	39	263	216	199	141	74	992



※ 令和6年度相談状況の詳細はp23～p32、

過去10年間（平成27年度～令和6年度）の相談状況はp33～p40に掲載。

(4) フリースペース

【目的】

ひきこもりの状態にある本人を対象に家庭以外で安心して過ごせる場所を提供し、仲間と出会い、人との関わりや様々な体験を通じて、対人関係の改善等をはじめ社会復帰の促進を図る。

【対象者】

県内（福岡市、北九州市の両政令市を除く）在住のひきこもりの状態にある本人（おおむね18歳以上）

【日時及び会場】

毎月第2・4火曜日 14：00～16：00
福岡県精神保健福祉センター フリースペース

【内容・参加者数】

参加者にやってみたいこと等を確認しながら、季節に応じたイベント（クリスマス会など）を企画している（詳細は次頁を参照）。

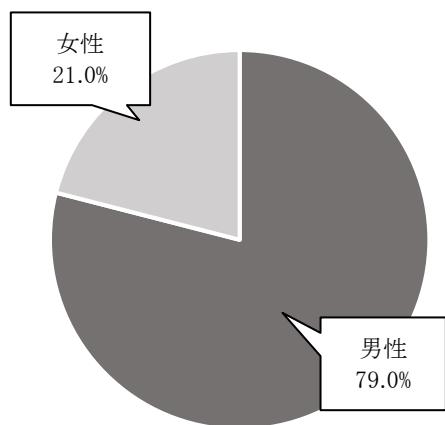
○開催回数 24回 ○延参加者数 161名 ○実参加者数 14名

【参加者アンケート（一部抜粋）】～参加者にとってフリースペースとは～

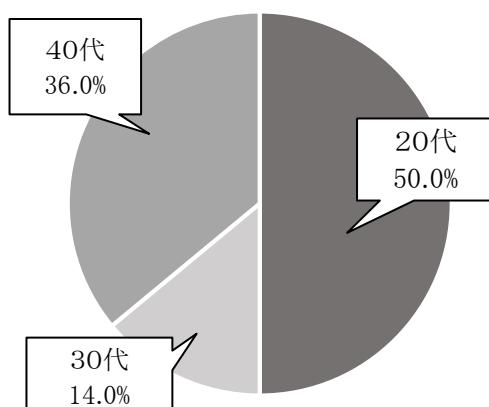
- ・普段の些細な悩みや煩わしいことを忘れられる、安らげる場所
- ・家庭の外の集団、社会に属する機会
- ・人と接して話す機会
- ・外出のきっかけ、センターに来るまでに運動ができた良かつた
- ・少し安心する場所（自分以外にも近しい状況の人がいるということを知ることができたため）
- ・普段やらないことをやれる場

	月	日	内 容	参加者数
令和6年	4	9	自己紹介・やってみたいことの話し合い	6
		23	春日公園に春を感じに行こう	5
	5	14	軽運動（卓球）	6
		28	調理実習 チョコパイ	6
	6	11	敬老の日のプレゼント作り（箸置き）	7
		25	敬老の日のプレゼント作り（箸置き）	6
	7	9	ストレッチ・製本作業	7
		23	調理実習 フライドポテト	6
	8	13	ストレッチ・グランドゴルフ	5
		27	夏のデザートを作ろう～かき氷～	5
	9	10	DVD鑑賞 シンゴジラ	6
		24	私のお勧めユーチューブ	7
	10	8	私のお勧め音楽	6
		22	コミュニケーションのコツを学ぶ	6
	11	12	茶道	7
		26	ゲーム（散策が雨天の為中止）	6
	12	10	クリスマス会準備～ツリー飾り・サンタ折り紙～	9
		24	クリスマス会 ケーキ作り	8
令和7年	1	14	春日神社へお参りに行こう	8
		28	お正月イベント～絵馬づくり～	7
	2	12	マイバレンタインデイ	7
		25	カードゲーム	8
	3	11	ひな祭りカップ～卓球～	8
		25	1年間の振り返り～テーマトーク～	9

【参加者の性別】



【参加者の年齢】



(5) 家族のつどい

【目的】

家族がひきこもりに対する正しい知識を学ぶとともに、家族同士の分かち合いの場を提供する。

【日時及び会場】

毎月第3木曜日 14:00～16:00

福岡県精神保健福祉センター 研修室

(筑豊・筑後サテライトオフィスからオンラインで参加可、関係機関の参加可)

【内容・参加者数】

参加者にアンケートを実施し、参加者の興味関心のある話題（発達障害、社会資源など）に関して、情報提供できるようなプログラムを検討している（詳細は下記表を参照）。

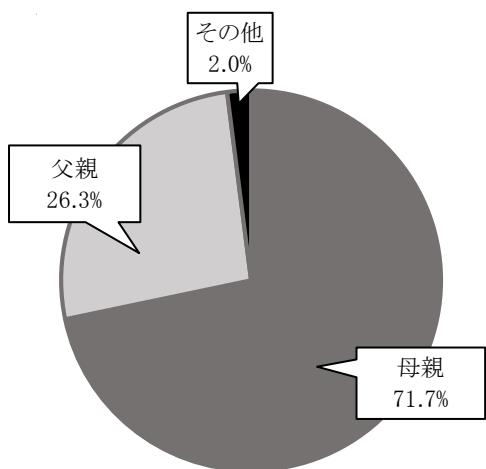
- ・開催回数 12回
- ・家族の延参加者 240名（うちオンライン参加者62名）
- ・関係機関の延参加者数 8名（参加した関係機関：市町村、児童相談所等）

開催月	内 容	参加者数		
		センター (対面)	サテライト (オンライン)	関係機関
4月	職員紹介、1年間の予定説明、施設見学	9	2	0
5月	講話：ひきこもりの基礎知識 講師：福岡県精神保健福祉センター職員	14	4	2
6月	ひきこもり対応のヒント（1） ～ご家族自身が元気でいるために～	12	6	0
7月	医師講話：ひきこもりと発達障害との関連 講師：福岡県精神保健福祉センター 医師	20	5	2
8月	ひきこもり家族支援 VR 体験会	6	4	3
9月	ひきこもり対応のヒント（2）	13	3	0
10月	社会資源の紹介 ①生活困窮者自立相談支援 ②福岡県若者サポートステーション ③公共職業安定所 ④就労移行支援事業所	13	5	1
11月	外部講師講話：「ひきこもり」の未来をともに想像（創造）する 講師：富田醫院 院長	26	8	0
12月	家族が元気でいるために ～ひきこもり動画視聴と茶話会～	15	5	0
1月	ひきこもり対応のヒント（3）	12	5	0
2月	当事者からのメッセージ	19	9	0
3月	1年間のまとめ・懇親会	19	6	0
合 計		178	62	8

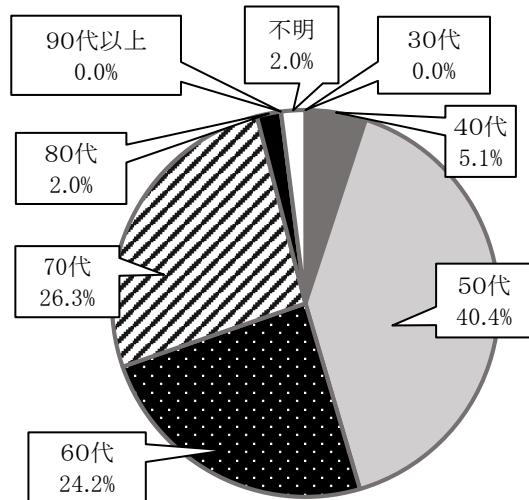
【参加者(家族等)及びひきこもり本人の状況（センターのみ）】

※割合は小数点以下第二位を四捨五入

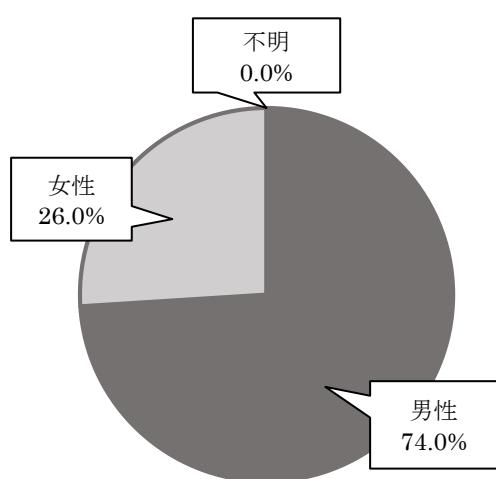
・参加家族の続柄



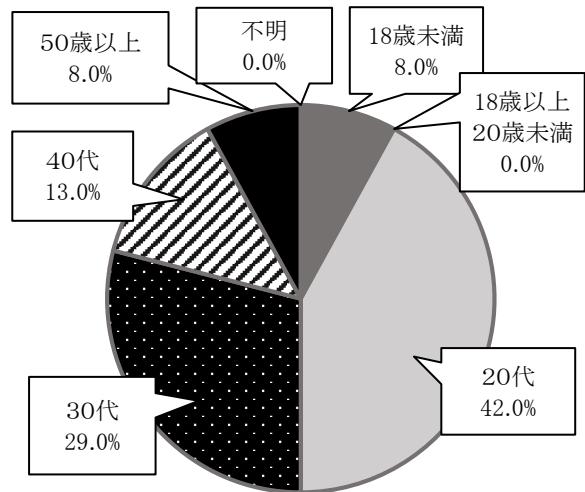
・参加家族の年代



・ひきこもり本人の性別



・ひきこもり本人の年代



【参加者アンケートからの感想】（一部抜粋）

- ・自分一人、自分の家族だけでは、情報や解決方法にも考えたりと限界があるため、色々な方と関わっていくことで、親も成長していく必要を痛感しました。
- ・こちらに通いだしてから、家庭内の雰囲気がかなり良くなつたと感じています。本人だけではなく家族も変わらないといけないなあと毎回思つて参加しています。
- ・初めての参加ですが、吐き出す事もでき、何より、自分と同じ悩みをもつ方々とお話しできてよかったです。
- ・話すことで、一ヶ月を振り返ることができるのありがたいです。気長にやっていきたいと思います。

2 人材育成

(1) ひきこもり支援者研修会

【目的】

ひきこもりの相談や訪問支援に対応できる人材を育成するとともに、支援者としての資質の向上を図る。

【対象者】

保健福祉（環境）事務所、市町村、福祉・労働・教育機関等のひきこもり支援従事者、福岡県内のひきこもりの民間支援団体等

【日時及び方法】

令和6年7月3日（水） 14：00～16：00 オンライン形式

【内容及び講師】

演題：「ひきこもりの理解と支援～本人と家族、それぞれの相談対応のポイント～」

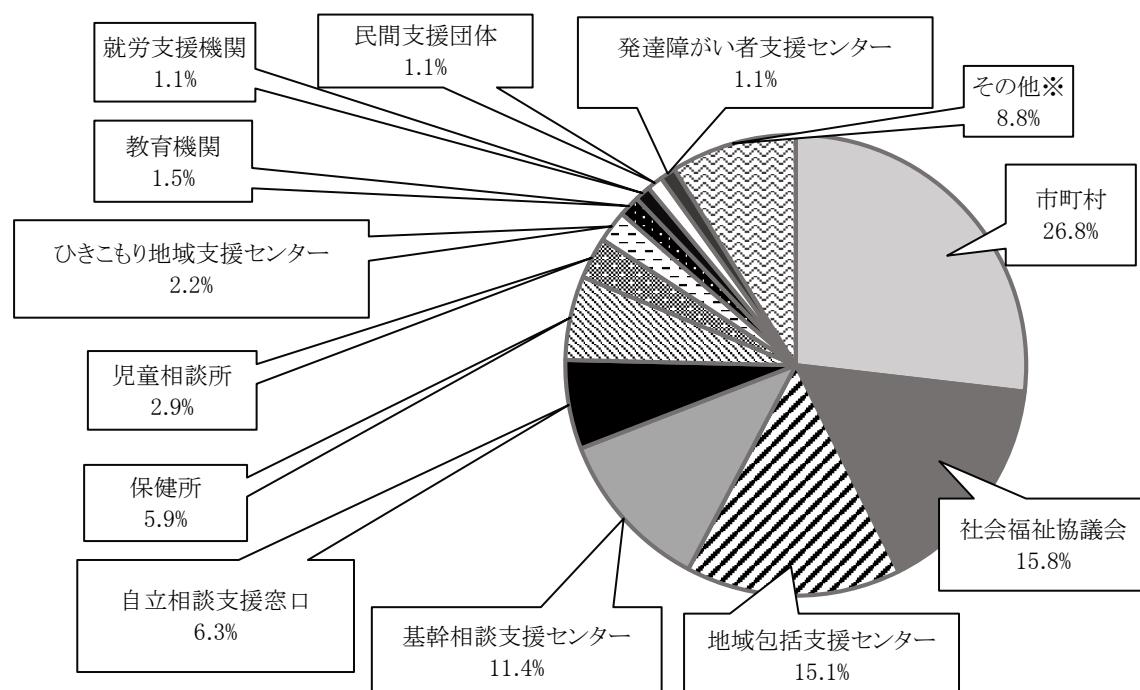
講師：九州大学大学院医学研究院 精神病態医学 准教授 加藤 隆弘 氏

【受講者数】

272名（申込者数から欠席の連絡があったものを除いた人数）

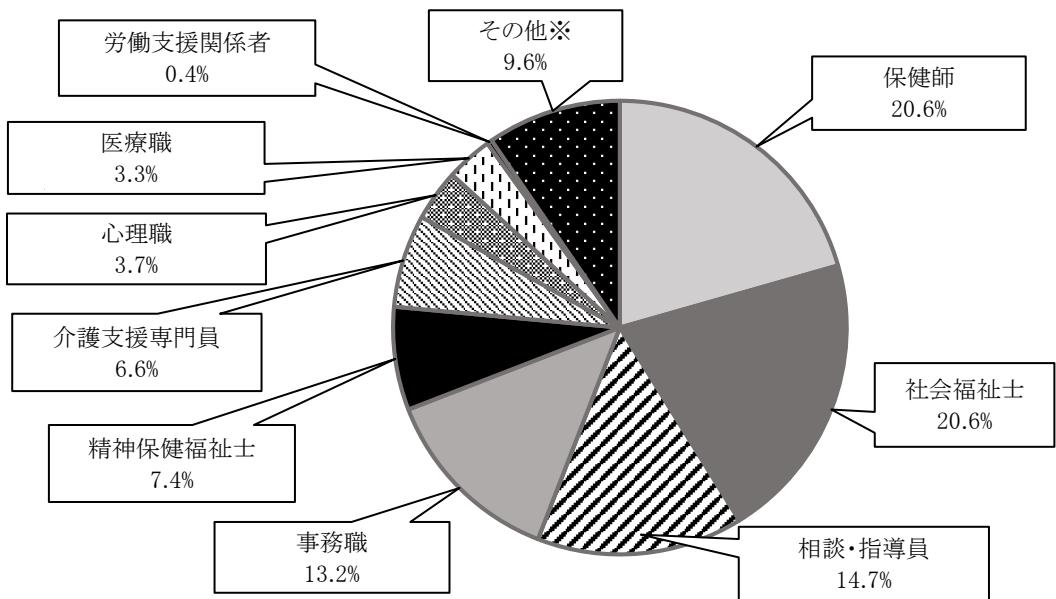
【申込者の内訳】（小数点以下第二位を四捨五入）

○所属別内訳



※その他：精神科病院、訪問看護ステーション等

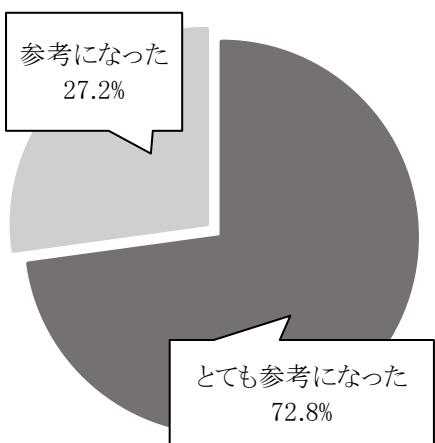
○職種別内訳



※その他：教員、ボランティア等

【アンケート結果】

○回答数 161名



【感想】(一部抜粋)

- ・相談支援機関として、まずは理解、傾聴が大事であるということ。そして、当事者家族を支援して、会話が出来る関係性まで家族関係を再構築するお手伝いをして、一足飛びに就労まで持つていこうとせず、じっくり向き合って行く事が大事だと思った（市町村）
- ・ひきこもりの定義や支援が遅れる原因、ひきこもり状態の方などを支援する時の心構え、具体的なアプローチなど学ぶことができた（社会福祉協議会）
- ・社会的ひきこもりが今後、増加していくことに対してどのように法人として取り組んでいかなければならないか考えさせられた（社会福祉協議会）
- ・ひきこもりの方が支援機関に来るまでにはかなりのハードルがあること、そのためご両親を支援者にしていく必要性を感じた（自立相談支援機関）

(2) ひきこもりサポーターフォローアップ研修

【目的】

ひきこもりサポーター登録者が実践的な内容を学ぶと共に、サポーター登録者同士の交流を通して、サポーターの資質向上と士気の維持することを目的とする。

【日時・方法】

令和7年2月17日（水）13：30～16：30 集合形式

【対象】

福岡県ひきこもりサポーター登録者

【内容】

内容	説明者
福岡県ひきこもり支援センターの相談状況について	福岡県精神保健福祉センター 社会復帰課
地域におけるひきこもり支援の取組について	糸島市社会福祉協議会 上毛町社会福祉協議会 大川市福祉事務所 筑後市社会福祉協議会 大牟田市社会福祉協議会

- ・その他、講師、参加者との情報共有・意見交換の時間を設けた。

【参加者数】

5名（申込み6名）

【参加者の感想や意見】（一部抜粋）

- ・今回もとても勉強になった。支援より理解、1つの場所でダメな時は別の所にも相談する、「きっかけと諦めないこと」が心に残った。
- ・困る前につながる。タイミングやきっかけもあるため、焦らず、しっかりと話を傾聴することを学んだ。
- ・講師の話は、暖かくて、積極的で、私の心も少しエネルギーアップした。活動されている方の話を聞くことは、意欲がでる。
- ・今後も勉強になるため、開催をお願いしたい。

3 ネットワークの構築

(1) ひきこもり支援者等地域ネットワーク会議

【目的】

市町村をはじめとした地域の関係機関のネットワークの充実及び関係機関職員の資質向上を図るとともに、ひきこもり支援の地域ネットワーク構築を推進することを目的としている。

また、当会議は本県において「就職氷河期世代の地域のプラットフォーム」と位置付けており、住民に身近な市町村でひきこもり相談を着実に受け止め、支援者間のネットワークを活用し、市町村プラットフォームの設置が促進されることを目指している。

【対象】

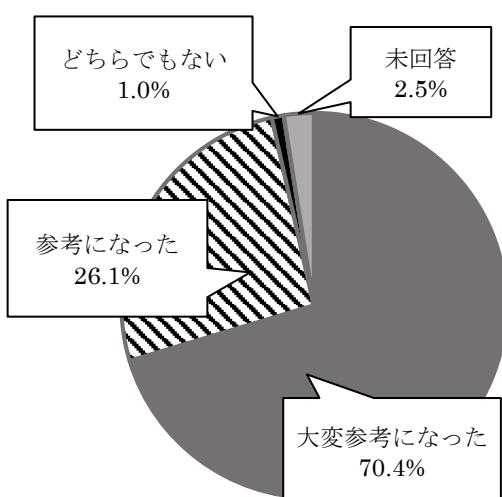
市町村、自立相談支援機関、社会福祉協議会、基幹相談支援センター、地域包括支援センター、若者サポートステーション、発達障がい者支援センター、保健福祉（環境）事務所等においてひきこもり支援に関わる職員

【内容】

- ・説明：本県のひきこもり支援対策について（こころの健康づくり推進室）
- ・ひきこもり支援機関からの事例報告（地域の支援機関、ひきこもり支援センターおよびサテライト）
- ・事例提供・意見交換：「多機関で連携している事例」をもとにグループワーク
　　本人・家族への支援、関係機関が連携するまでの工夫など
- ・事例提供・意見交換のファシリテーター、事例提供者は各地域から各保健所が選出
- ・会議開催に当たり、保健所と担当者会議を実施するなど、各地域の保健所と共に取り組んだ

【参加者アンケート結果】

○参考度



○参加者の意見

- ・多職種の意見を聞くことができて勉強になった。
- ・幅広い支援のアプローチを学ぶことができた。
- ・他の参加者の意見を聞いて本人に対しての疑問や意見を持てるようになった。
- ・地域の中でも市町村が異なるいろいろな社会資源があるため、情報交換ができるとても有り難い時間だった。
- ・関係機関の方と直接お会いできてよかったです。

【日時及び会場】

保健福祉（環境）事務所 (日程)	事例の概要
筑紫 (令和6年10月25日)	高齢の親より将来の金銭面の不安で市役所へ相談。本人の「自立したい」というニーズにどのように対応していくか悩んだ事例。
柏屋 (令和6年10月11日)	本人の特性（精神疾患疑い）と親への金銭要求のある事例。何年も役場が相談対応しており、現在も苦慮している事例。
糸島 (令和6年10月30日)	親が地域包括支援センターに相談後、社会福祉協議会に繋がった事例。支援者が訪問するも、本人の反応がない。
宗像・遠賀 (令和6年12月4日)	行政・地域包括支援センター、基幹相談支援センターが関与。一度入院に繋がるも、現在は再入院を拒否、就労意欲が全くなく、経済面は困窮している事例。
嘉穂・鞍手 (令和6年11月22日)	本人からSNSで相談。就労支援や債務整理をし、比較的スムーズに仕事にもつながったが、長続きせず、再び就労支援の相談が繰り返されている事例。
田川 (令和6年11月11日)	約30年間、家では緘默状態が続いており、筑豊サテライトオフィスに相談後、地域活動支援センターの利用につながったが、未だ緘默は続いている。
北筑後 (令和6年11月15日)	自室に約20年ひきこもった状態。支援を行うも、本人は拒否的であるなか、親が入院を要するケガをしたため、支援の方策に苦慮している事例。
南筑後 (令和6年12月6日)	20年ほどひきこもっている。家計が困窮しているが、本人には困り感はなく、対応に苦慮している事例。
京築 (令和6年9月25日)	家族の本人の特性理解と支援者の見立てが一致せず、支援の進め方に苦慮している事例。

【参加者】

182人（9保健所圏域における出席者の合計）

保健所	参加者所属内訳								合計
	市町村	自立相談 支援機関	社会福祉 協議会	就労支援 機関	地域包括 支援センター	障がい相談 支援機関	医療機関	その他	
筑紫	6	2	1	1	2	0	0	2	14
柏屋	6	1	2	0	0	1	0	1	11
糸島	1	1	3	7	2	3	0	3	20
宗像・遠賀	13	3	4	1	3	0	1	6	31
嘉穂・鞍手	8	2	4	1	0	2	2	0	19
田川	8	0	1	0	0	2	0	0	11
北筑後	8	0	2	0	0	3	10	0	23
南筑後	16	0	6	0	0	5	0	0	27
京築	5	3	5	1	4	7	1	0	26
合計	71	12	28	11	11	23	14	12	182

※その他：福岡県若者自立相談、大学（子どもの居場所運営）、個人の居場所等

(2) ひきこもり地域支援センター実務者等連絡会

【目的】

県内の各センターの取組や課題について意見交換や情報共有を行い、県内のひきこもり地域支援センターにおける実務者等の連携を深めることにより、ひきこもり状態にある本人やその家族への支援及びひきこもり対策推進体制の充実・強化を図る。

【日時及び会場】

令和6年6月26日（水） 14：00～16：00

福岡県精神保健福祉センター フリースペース

【参加者数】

県内のひきこもり地域支援センター、精神保健福祉センター等9機関 13名

【内容】

- ・各ひきこもり地域支援センターにおける令和5年度取組状況及び課題について（報告）
- ・各ひきこもり地域支援センター等の相談支援の取組について（情報交換）
- ・情報交換テーマ：個別支援、若年層への支援、8050問題、居場所活動等

(3) ひきこもり対策連絡調整会議

【目的】

ひきこもりに関する取組について、医療・福祉・教育・労働等の関係者と情報交換及び意見交換を行うことで、各機関間で恒常的な連携を確保し、ひきこもり対策の充実を図る。

【日時及び会場】

令和7年3月6日（木） 15：00～16：30

福岡県精神保健福祉センター 研修室

【委員数】 18名

【内容】

○議題	
福岡県のひきこもり対策について	福岡県保健医療介護部健康増進課 こころの健康づくり推進室
福岡県ひきこもり地域支援センターの取組について	福岡県精神保健福祉センター 社会復帰課
福岡県若者自立相談窓口におけるひきこもり支援の取組について	福岡県人づくり・県民生活部私学振興・ 青少年育成局青少年育成課 福岡県若者自立相談窓口
就労支援機関におけるひきこもり支援の取組について	福岡県福祉労働部労働局就業支援課
自立相談支援機関におけるひきこもり支援の取組について	福岡県福祉労働部保護・援護課
○意見交換	

(4) 関係機関会議への出席

他機関が実施する会議に出席し、各機関の役割、課題等を情報共有し、地域の関係者との連携を図った。

	会議名
1	若者自立支援機関連携会議 (全体会議、宗像、中間・遠賀、豊前・築上、行橋みやこ、筑後地域会議)
2	福岡県子ども・若者支援地域協議会（代表者会議）
3	ひきこもり地域支援センター全国連絡協議会 総会・研修会
4	「福岡県 WORK ! DIVERSITY 事業」シンポジウム
5	メタバース活用長期無業者就労支援事業委員会
6	一社) 生活困窮者自立支援全国ネットワーク総会・研修

4 情報発信

ひきこもりに関する情報発信を行い、地域住民や関係機関等への情報発信を行った。

- ・各事業のホームページ掲載及びチラシ作成、配布
- ・ホームページに各事業の内容を隨時掲載するとともに、市町村や出前講座等でチラシを配布
- ・県公式LINEおよびXでの周知
- ・保健所圏域毎に実施しているひきこもり支援者等地域ネットワーク会議で、チラシを配布し関係機関を通じて地域住民等への広報
- ・福岡県ひきこもり地域支援センター事業報告書（令和5年度）作成、ホームページへの掲載
- ・市町村相談会実施の市町において、市町広報やチラシ、SNS等により住民にひきこもりに関する啓発

5 市町村支援

(1) 市町村相談会

【目的】

ひきこもりに関する悩みを抱える方がより身近な場所で相談できるよう、令和3年度から住民に身近な市町村に出向いてのひきこもり相談会を実施している。令和6年度は令和5年度から継続実施の8市町に加え、未実施市町村の多い筑豊サテライト管内と福岡県精神保健福祉センターから物理的距離のある宗像・遠賀地域に対し、追加で意向調査を行い、相談会の開催を希望した12市町で実施。加えて、協力依頼のあった2市の計22市町で相談会を実施した（表には、センター主体で行った相談会のみを記載）。

市町の広報紙により相談会を広く住民に周知することで、潜在するひきこもり者や家族に相談窓口の情報を届ける機会とともに、市町村での相談支援体制の整備につながることを目的としている。

【日時】

1日3組の予約制 ①10：00～ ②13：00～ ③15：00～

センター 管内			筑豊サテライト 管内			筑後サテライト 管内		
太宰府市	令和7年 1月23日	2件	嘉麻市	令和7年 1月20日	1件	筑前町	令和6年 1月26日	1件
須恵町	令和6年 1月20日	1件	桂川町	令和6年 1月20日	1件	大川市	令和7年 1月17日	3件
新宮町	令和6年 1月21日	1件	直方市	令和6年 1月26日	1件			
福津市	令和7年 2月7日	2件	小竹町	令和7年 1月28日	0件			
中間市	令和7年 1月29日	1件	鞍手町	令和6年 1月28日	0件			
芦屋町	令和7年 2月5日	※	大任町	令和7年 2月10日	0件			
水巻町	令和7年 3月5日	1件	福智町	令和7年 2月6日	2件			
岡垣町	令和7年 2月27日	1件	苅田町	令和6年 1月23日	2件			
遠賀町	令和7年 1月15日	2件						

※芦屋町：降雪のため中止。

・相談当日は、府内に案内を掲示し、関係部署に再度の周知を行った。

(2) 市町村等出前講座

他機関からの依頼に応じて、ひきこもり地域支援センターの役割等についての講話等を実施し、普及啓発を行った。

	日 程	研修会・会議名
1	令和6年5月8日	行政職員精神保健福祉業務基礎研修会
2	令和6年7月21日	楠の会運営委員並びに支部担当者研修会
3	令和6年8月19日	久留米市高齢者等の権利擁護に関する研修会
4	令和6年10月12日	春日市「ひきこもり家族のための交流会」
5	令和7年1月15日	福岡楠の会講演会
6	令和7年1月24日	糸島市社会福祉協議会「笑顔の集い」
7	令和7年2月18日	太宰府市「ひきこもり家族支援セミナー」

(3) 市町村等主催会議への出席

市町村等が実施する会議に出席し、各地域の関係者との連携を図った。

	会議名（開催月）
1	久留米市こども分科会（7、10、1月）
2	八女市アウトリーチサポートチーム会議（5、8、11、2月）
3	大牟田市支援会議（11、12月）
4	田川地区障がい者自立支援協議会相談支援部会（4、6、8月）
5	嘉麻市ひきこもり支援者意見交換会（5、8、11、3月）

IV 参考資料

資料1 令和6年度福岡県ひきこもり地域支援センター相談状況

資料2 福岡県ひきこもり地域支援センター過去10年間の相談状況

資料3 各事業のチラシ

令和6年度 福岡県ひきこもり地域支援センター相談状況

実績

令和6年4月～令和7年3月

ひきこもり地域支援センター、筑豊及び筑後サテライトオフィス

1 相談件数

(実件数・延件数)

	電話		来所		訪問		同行		オンライン		計	
	実件数	延件数	実件数	延件数	実件数	延件数	実件数	延件数	実件数	延件数	実件数	延件数
件 数	586	4,562	207	972	47	200	148	560	4	14	992	6,308

2 本人について

(1)性別

(実件数)

	電話	来所	訪問	同行	オンライン	計
男 性	406	158	32	116	3	715
女 性	144	49	15	32	1	241
不 明	36	0	0	0	0	36
計	586	207	47	148	4	992

(2)年代

(実件数)

	電話	来所	訪問	同行	オンライン	計
18歳未満	38	12	4	6	0	60
18歳以上～20歳未満	25	10	0	4	0	39
20歳代	143	69	11	39	1	263
30歳代	117	56	9	31	3	216
40歳代	110	43	11	35	0	199
50歳以上	80	16	12	33	0	141
不明	73	1	0	0	0	74
計	586	207	47	148	4	992

(3)ひきこもりの範囲

	電話	来所	訪問	同行	オンライン	計
①自室からほとんど出ない	8	2	0	4	0	14
②自室からは出るが、家からは出ない	69	44	17	34	2	166
③近所のコンビニなどには出かける	52	27	8	20	0	107
④自分の趣味に関する用事のときだけ外出する	29	17	2	8	0	56
⑤①～④までのいずれにも該当しない	190	105	17	74	1	387
⑥不明(聴取不可)	238	12	3	8	1	262
計	586	207	47	148	4	992

3 相談人数

(実人数・延人数※1)

	電話		来所※1		訪問		同行		オンライン		計	
	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数
家族	279	1,490	168	641	30	129	81	186	6	18	564	2,464
本人	123	1,009	77	483	66	246	86	642	2	2	354	2,382
関係機関	168	2,016	23	68	0	0	83	274	0	0	274	2,358
その他※2	11	37	2	3	0	0	1	1	0	0	14	41
不明	8	12	0	0	0	0	0	0	0	0	8	12
計	589	4,564	270	1,195	96	375	251	1,103	8	20	1,214	7,257

※1複数人が相談するため、相談件数実人数と異なる。

※2その他内訳：親類、友人、知人等からの相談

4 相談内容

(1) 電話相談(延件数／複数回答)

	家族	本人	関係機関	その他※1	不明	合計
対応方法について	780	177	322	10	1	1,290
精神的な悩み全般	127	112	13	2	0	254
将来(今後)について	174	108	59	4	0	345
精神疾患等の病気について	107	39	29	2	0	177
就労について	177	172	149	0	0	498
就学について	35	12	6	0	0	53
対人関係について	113	152	34	3	0	302
家族関係について	360	125	114	2	1	602
経済問題について	70	34	29	1	1	135
社会資源紹介	163	82	74	4	1	324
問い合わせ	335	264	324	7	9	939
現状報告	1,021	619	413	11	1	2,065
予約受付	335	186	101	3	0	625
事例に係る業務連絡	16	33	1,351	20	1	1,421
その他	3	6	2	0	0	11
計	3,816	2,121	3,020	69	15	9,041

※1:その他内訳：親類、友人、知人等からの相談

(2) 来所相談(延件数／複数回答)

	家族	本人	関係機関	その他※1	不明	合計
対応方法について	294	62	16	0	0	372
精神的な悩み全般	90	85	0	0	0	175
将来(今後)について	141	111	1	0	0	253
精神疾患等の病気について	41	45	1	0	0	87
就労について	90	139	11	0	0	240
就学について	14	9	0	0	0	23
対人関係について	75	84	3	0	0	162
家族関係について	195	102	13	0	0	310
経済問題について	57	48	2	0	0	107
社会資源紹介	62	67	5	0	0	134
問い合わせ	16	4	10	1	0	31
現状報告	256	180	26	1	0	463
予約受付	11	11	1	0	0	23
事例に係る業務連絡	0	1	21	2	0	24
センター事業※2	179	129	0	0	0	308
その他	0	0	0	0	0	0
計	1,521	1,077	110	4	0	2,712

※1:その他内訳：親類、友人、知人等からの相談

※2:家族のつどい、フリースペース等

ひきこもり相談の本人状況

1 本人について

(1) ひきこもり始めた年代

(実件数)

	電話	来所	訪問	同行	オンライン
18歳未満	110	43	11	31	0
18歳以上20歳未満	53	30	4	16	0
20代	134	84	15	47	3
30代	58	22	11	24	0
40代	30	14	5	12	0
50歳以上	10	1	1	5	0
不明	191	13	0	13	1
合計	586	207	47	148	4

(2) ひきこもっている期間

(実件数)

	電話	来所	訪問	同行	オンライン
6ヶ月未満	31	17	3	10	1
6ヶ月～1年未満	30	10	1	7	0
1年～3年未満	72	43	4	21	1
3年～5年未満	58	24	4	15	0
5年～7年未満	42	24	4	16	0
7年～10年未満	39	20	7	15	0
10年以上	121	54	22	52	1
不明	193	15	2	12	1
合計	586	207	47	148	4

(3) 最終学歴

(実件数)

	電話	来所	訪問	同行	オンライン
中学在学中	9	1	1	1	0
中学卒業	28	9	8	13	0
高校在学中	20	10	1	5	0
高校卒業	92	44	17	45	0
高校中退	36	18	1	12	0
短期大学在学中	0	0	0	0	0
短期大学卒業	8	6	0	3	0
短期大学中退	4	2	1	3	0
大学在学中	18	10	0	0	0
大学卒業	69	42	3	18	2
大学中退	26	20	2	9	0
大学院在学中	2	0	0	0	0
大学院卒業	9	10	0	5	0
大学院中退	1	0	0	0	0
専門学校在学中	2	1	0	0	0
専門学校卒業	38	19	7	17	2
専門学校中退	11	8	4	5	0
その他	7	0	0	0	0
不明	206	7	2	12	0
合計	586	207	47	148	4

(4) ひきこもりのきっかけ

(実件数)

	電話	来所	訪問	同行	オンライン
職場になじめなかつた	36	24	8	20	1
病気	46	18	3	9	0
就職活動がうまくいかなかつた	29	27	6	9	1
不登校	86	39	12	32	0
人間関係がうまくいかなかつた	71	48	6	41	0
大学になじめなかつた	10	8	1	1	0
受験に失敗した	8	5	1	3	0
その他	22	7	3	7	0
不明	278	31	7	26	2
合計	586	207	47	148	4

(5) 援助方針とひきこもりの要因

(実件数)

		来所	訪問	同行	オンライン
第1群	一般的な精神科医療の対象となる群。 薬物療法などの生物学的治療が必要とされるケース。	21	3	20	0
第2群	何らかの発達障害を認め、発達臨床や発達支援の観点が必要になるケース。	11	3	8	1
第3群	主診断や副診断のいずれかにパーソナリティ障害(傾向)が含まれ、個人精神療法や集団療法、心理社会的支援が中心となるケース。	11	2	2	0
	不明	164	39	118	3
	合計	207	47	148	4

※割合(%)は「診断あり」のみとして、「診断なし」を除く。

(6) 来所者の診断別件数

(実件数)

		来所	訪問	同行	オンライン
診断あり	統合失調症	4	1	4	0
	気分障害	6	0	2	0
	不安障害	10	1	7	0
	広汎性発達障害	10	3	10	1
	精神遅滞等	0	0	0	0
	パーソナリティ障害	0	0	0	0
	身体表現性障害	0	0	0	0
	その他	14	3	7	0
	診断なし	163	39	118	3
	不明	0	0	0	0
	合計	207	47	148	4

2相談経路

(実件数／複数回答)

	電話	来所	訪問	同行	オンライン
保健福祉環境事務所、保健所	12	2	7	8	0
精神保健福祉センター	26	12	2	8	0
市町村・行政関係	93	32	12	53	0
他自治体ひきこもりセンター	8	2	0	1	0
児童相談所	2	2	0	1	0
ひきこもり民間支援団体	10	1	0	4	0
労働行政関係	2	2	0	0	0
臨床心理センター	0	0	0	0	0
医療機関	11	3	2	5	1
社会福祉関係	11	3	3	6	0
学校教育関係	5	2	2	2	0
司法警察関係	1	0	0	0	0
訪問看護	0	0	0	1	0
新聞・ラジオ・テレビ	3	1	0	1	0
チラシ・リーフレット	12	8	2	3	0
家族・友人に勧められて	19	14	0	5	0
ホームページ	136	70	9	25	0
当センター	61	35	3	12	1
その他	22	10	5	13	1
不明	161	15	1	5	1
合計	595	214	48	153	4

3連携及び、紹介機関

(実件数／複数回答)

	電話	来所	訪問	同行	オンライン
保健福祉環境事務所、保健所	28	1	0	11	0
精神保健福祉センター	140	26	0	37	0
他自治体ひきこもりセンター	13	1	0	0	0
医療機関	80	4	10	55	1
臨床心理センター	0	0	0	0	0
発達障がい者支援センター	3	1	1	4	0
児童相談所	0	0	0	0	0
自立相談支援機関	320	8	26	80	0
社会福祉協議会	49	2	9	29	0
地域包括支援センター	12	1	0	5	0
福祉事務所(民生委員)	8	0	0	5	0
自立相談支援機関以外の市町村窓口	92	4	6	60	0
若者サポートステーション	64	3	0	9	0
障害者就業・生活支援センター	1	0	0	0	0
ハローワーク	26	1	0	13	0
その他の就労支援機関	169	14	1	31	1
学校教育関係	4	0	1	2	0
司法・警察	1	0	1	2	0
民間支援団体	211	4	2	69	0
その他	128	15	4	20	0
合計	1,349	85	61	432	2

4初回来所相談者の転帰(実件数)

	総数
初回終了	2
センターにて継続	205
関係機関に紹介	0
合計	207

本人の居住地及び年代別相談実績

(1) 電話相談

(対象件数)

保健所等		18歳未満	18歳以上 20歳未満	20代	30代	40代	50代以上	不明	合計
筑紫	筑紫野市	0	0	5	5	4	4	1	19
	春日市	3	2	11	9	5	6	1	37
	大野城市	2	1	9	5	4	2	0	23
	那珂川市	0	0	4	4	3	1	0	12
	太宰府市	2	2	5	6	5	1	0	21
粕屋	志免町	0	0	0	1	0	1	0	2
	宇美町	0	1	1	0	1	0	0	3
	須恵町	1	1	1	1	0	0	1	5
	新宮町	0	0	0	0	0	1	0	1
	粕屋町	2	2	3	0	3	0	1	11
	古賀市	0	2	1	0	1	0	0	4
	久山町	0	0	0	0	0	0	0	0
	篠栗町	2	0	0	2	2	1	1	8
糸島市	糸島市	1	0	4	2	2	3	1	13
宗像・遠賀	福津市	1	2	1	1	3	0	0	8
	岡垣町	0	0	0	0	0	0	0	0
	宗像市	1	0	5	1	1	0	1	9
	中間市	0	0	1	0	0	0	0	1
	芦屋町	0	0	0	0	0	0	0	0
	水巻町	0	0	1	1	0	0	0	2
	遠賀町	0	0	0	0	2	0	0	2
嘉穂・鞍手	鞍手町	0	0	1	0	0	0	0	1
	直方市	0	0	1	3	3	3	0	10
	嘉麻市	0	0	1	0	0	1	0	2
	飯塚市	1	0	9	6	3	5	1	25
	宮若市	2	1	0	4	1	0	0	8
	小竹町	0	0	0	0	3	1	0	4
	桂川町	0	0	0	0	2	1	1	4
田川	田川市	0	2	3	1	2	2	0	10
	香春町	0	0	0	0	2	1	0	3
	福智町	0	1	0	2	1	2	0	6
	糸田町	0	0	0	0	0	0	0	0
	赤村	0	0	0	0	0	1	0	1
	大任町	1	0	0	0	0	0	0	1
	川崎町	0	0	1	0	1	3	0	5
北筑後	添田町	1	0	1	0	0	0	1	3
	朝倉市	0	0	2	2	1	3	0	8
	筑前町	0	0	2	1	0	0	0	3
	東峰村	0	0	0	0	0	0	0	0
	うきは市	0	0	1	0	0	0	0	1
	大刀洗町	0	0	1	1	0	0	0	2
南筑後	小郡市	1	0	6	8	4	3	2	24
	柳川市	0	1	6	4	4	2	1	18
	八女市	0	0	1	1	0	0	0	2
	みやま市	0	0	2	3	0	3	0	8
	大川市	0	0	1	3	3	3	0	10
	筑後市	0	0	4	1	1	2	0	8
	広川町	0	0	0	0	0	3	2	5
	大木町	0	0	0	0	1	0	1	2
京築	大牟田市	0	1	3	0	2	1	0	7
	築上町	0	0	0	0	0	0	0	0
	行橋市	0	0	4	3	2	0	1	10
	苅田町	0	0	2	2	5	0	2	11
	みやこ町	0	0	0	1	0	0	0	1
	豊前市	0	2	0	0	1	0	0	3
政令都市等	吉富町	1	1	0	0	0	0	1	3
	上毛町	0	0	0	0	0	0	0	0
	北九州市	0	0	5	0	3	1	4	13
その他	福岡市	3	1	11	9	10	4	11	49
	久留米市	11	2	17	14	11	7	1	63
その他	他県	0	0	1	6	2	0	1	10
	不明	2	0	5	4	6	8	36	61
合計		38	25	143	117	110	80	73	586

(2) 来所相談

(対象件数)

保健所等		18歳未満	18歳以上 20歳未満	20代	30代	40代	50代以上	不明	合計
筑紫	筑紫野市	0	0	3	7	4	1	0	15
	春日市	2	1	6	9	6	3	0	27
	大野城市	1	0	5	5	3	0	0	14
	那珂川市	0	0	3	2	0	0	0	5
	太宰府市	1	0	2	5	3	1	0	12
柏屋	志免町	0	0	0	0	1	1	0	2
	宇美町	0	1	1	0	1	0	0	3
	須恵町	0	0	1	0	0	0	0	1
	新宮町	0	0	0	0	0	0	0	0
	柏屋町	0	1	2	0	0	0	0	3
	古賀市	0	1	0	0	0	0	0	1
	久山町	0	0	0	0	0	0	0	0
	篠栗町	1	0	0	1	1	0	0	3
糸島市	糸島市	0	0	1	0	1	0	0	2
宗像・遠賀	福津市	2	0	1	0	1	0	0	4
	岡垣町	0	0	1	0	0	0	0	1
	宗像市	1	0	2	0	1	0	0	4
	中間市	0	0	0	0	0	0	0	0
	芦屋町	0	0	0	0	0	0	0	0
	水巻町	0	0	0	0	0	0	0	0
	遠賀町	0	0	0	0	0	0	0	0
嘉穂・鞍手	鞍手町	0	0	1	0	0	0	0	1
	直方市	0	0	0	1	0	1	0	2
	嘉麻市	0	0	0	0	0	0	0	0
	飯塚市	0	0	5	3	1	0	0	9
	宮若市	0	0	0	0	1	0	0	1
	小竹町	0	0	0	0	1	1	0	2
	桂川町	0	0	0	0	1	0	0	1
田川	田川市	0	2	1	1	2	0	0	6
	香春町	0	0	0	0	1	0	0	1
	福智町	0	1	0	0	0	1	0	2
	糸田町	0	0	0	0	0	0	0	0
	赤村	0	0	0	0	0	0	0	0
	大任町	1	0	0	0	0	0	0	1
	川崎町	0	0	1	0	0	1	0	2
	添田町	0	0	1	0	0	0	0	1
北筑後	朝倉市	0	0	0	2	1	1	0	4
	筑前町	0	0	0	0	0	0	0	0
	東峰村	0	0	0	0	0	0	0	0
	うきは市	0	0	1	0	0	0	0	1
	大刀洗町	0	0	0	0	0	0	0	0
	小郡市	1	0	3	5	1	0	0	10
南筑後	柳川市	0	0	3	1	1	0	0	5
	八女市	0	0	1	1	0	0	0	2
	みやま市	0	0	0	1	0	0	0	1
	大川市	0	0	0	2	0	0	0	2
	筑後市	0	0	3	1	1	0	0	5
	広川町	0	0	0	0	0	1	0	1
	大木町	0	0	0	0	1	0	0	1
	大牟田市	0	0	2	0	0	1	0	3
京築	築上町	0	0	0	0	0	0	0	0
	行橋市	0	0	3	0	1	0	0	4
	苅田町	0	0	1	1	1	0	0	3
	みやこ町	0	0	0	0	0	0	0	0
	豊前市	0	1	0	0	0	0	0	1
	吉富町	0	1	0	0	0	0	0	1
政令都市等	上毛町	0	0	0	0	0	0	0	0
	北九州市	0	0	0	0	0	1	0	1
	福岡市	0	0	1	0	0	0	0	1
その他	久留米市	2	1	14	7	6	2	0	32
	他県	0	0	0	1	1	0	0	2
	不明	0	0	0	0	0	0	1	1
合計		12	10	69	56	43	16	1	207

(3)訪問相談

(対象件数)

保健所等		18歳未満	18歳以上 20歳未満	20代	30代	40代	50代以上	不明	合計
筑紫	筑紫野市	0	0	0	0	0	1	0	1
	春日市	0	0	0	0	0	1	0	1
	大野城市	0	0	0	0	0	0	0	0
	那珂川市	0	0	0	0	0	0	0	0
	太宰府市	0	0	0	0	0	0	0	0
粕屋	志免町	0	0	0	0	0	0	0	0
	宇美町	0	0	0	0	0	0	0	0
	須恵町	0	0	0	0	0	0	0	0
	新宮町	0	0	0	0	0	0	0	0
	粕屋町	0	0	0	0	0	0	0	0
	古賀市	0	0	0	0	1	0	0	1
	久山町	0	0	0	0	0	0	0	0
	篠栗町	0	0	0	1	0	0	0	1
糸島市	糸島市	0	0	0	0	0	0	0	0
宗像・遠賀	福津市	0	0	0	0	1	0	0	1
	岡垣町	0	0	0	0	0	0	0	0
	宗像市	0	0	0	0	0	0	0	0
	中間市	0	0	0	0	0	0	0	0
	芦屋町	0	0	0	0	0	0	0	0
	水巻町	0	0	0	0	0	0	0	0
	遠賀町	0	0	0	0	0	0	0	0
嘉穂・鞍手	鞍手町	0	0	0	0	0	0	0	0
	直方市	0	0	1	0	1	1	0	3
	嘉麻市	0	0	0	0	0	0	0	0
	飯塚市	1	0	4	3	0	0	0	8
	宮若市	2	0	0	1	0	0	0	3
	小竹町	0	0	0	0	0	0	0	0
	桂川町	0	0	0	0	1	1	0	2
田川	田川市	0	0	1	0	1	2	0	4
	香春町	0	0	0	0	0	0	0	0
	福智町	0	0	0	0	1	0	0	1
	糸田町	0	0	0	0	0	0	0	0
	赤村	0	0	0	0	0	0	0	0
	大任町	1	0	0	0	0	0	0	1
	川崎町	0	0	1	1	0	2	0	4
北筑後	添田町	0	0	0	0	0	0	0	0
	朝倉市	0	0	0	0	1	0	0	1
	筑前町	0	0	0	0	0	0	0	0
	東峰村	0	0	0	0	0	0	0	0
	うきは市	0	0	0	0	0	0	0	0
	大刀洗町	0	0	1	0	0	0	0	1
	小郡市	0	0	0	1	0	1	0	2
南筑後	柳川市	0	0	3	0	0	1	0	4
	八女市	0	0	0	0	0	0	0	0
	みやま市	0	0	0	0	0	0	0	0
	大川市	0	0	0	0	1	0	0	1
	筑後市	0	0	0	0	0	1	0	1
	広川町	0	0	0	0	0	0	0	0
	大木町	0	0	0	0	0	0	0	0
京築	大牟田市	0	0	0	0	0	1	0	1
	築上町	0	0	0	0	0	0	0	0
	行橋市	0	0	0	0	0	0	0	0
	苅田町	0	0	0	1	1	0	0	2
	みやこ町	0	0	0	1	0	0	0	1
	豊前市	0	0	0	0	1	0	0	1
	吉富町	0	0	0	0	0	0	0	0
政令都市等	上毛町	0	0	0	0	0	0	0	0
	北九州市	0	0	0	0	1	0	0	1
	福岡市	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	久留米市	0	0	0	0	0	0	0	0
	他県	0	0	0	0	0	0	0	0
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		4	0	11	9	11	12	0	47

(4) 同行支援

(対象件数)

保健所等		18歳未満	18歳以上 20歳未満	20代	30代	40代	50代以上	不明	合計
筑紫	筑紫野市	0	0	0	2	1	1	0	4
	春日市	0	0	1	2	3	3	0	9
	大野城市	0	0	1	0	0	0	0	1
	那珂川市	0	0	0	0	0	0	0	0
	太宰府市	0	0	0	1	1	2	0	4
柏屋	志免町	0	0	0	0	0	0	0	0
	宇美町	0	0	0	0	0	0	0	0
	須恵町	1	0	0	0	0	0	0	1
	新宮町	0	0	0	0	1	0	0	1
	柏屋町	0	0	0	0	0	0	0	0
	古賀市	0	0	0	0	1	0	0	1
	久山町	0	0	0	0	0	0	0	0
	篠栗町	1	0	0	1	1	0	0	3
糸島市	糸島市	0	0	1	0	0	0	0	1
宗像・遠賀	福津市	0	0	1	0	0	0	0	1
	岡垣町	0	0	0	0	0	0	0	0
	宗像市	1	0	0	0	0	1	0	2
	中間市	0	0	1	0	0	0	0	1
	芦屋町	0	0	0	0	0	0	0	0
	水巻町	0	0	1	1	0	0	0	2
	遠賀町	0	0	0	0	1	1	0	2
嘉穂・鞍手	鞍手町	0	0	0	0	0	0	0	0
	直方市	0	0	1	0	2	2	0	5
	嘉麻市	0	0	1	0	0	0	0	1
	飯塚市	0	0	3	1	3	0	0	7
	宮若市	2	1	0	2	1	0	0	6
	小竹町	0	0	0	0	0	1	0	1
	桂川町	0	0	0	0	2	1	0	3
田川	田川市	0	1	2	1	2	1	0	7
	香春町	0	0	0	0	0	1	0	1
	福智町	0	0	0	1	1	2	0	4
	糸田町	0	0	0	0	0	1	0	1
	赤村	0	0	0	0	0	0	0	0
	大任町	1	0	0	0	0	0	0	1
	川崎町	0	0	2	0	0	4	0	6
	添田町	0	0	0	0	0	0	0	0
北筑後	朝倉市	0	0	1	1	1	0	0	3
	筑前町	0	0	1	1	0	0	0	2
	東峰村	0	0	0	0	0	0	0	0
	うきは市	0	0	0	0	0	0	0	0
	大刀洗町	0	0	0	0	0	0	0	0
	小郡市	0	0	2	2	1	2	0	7
南筑後	柳川市	0	1	5	3	3	3	0	15
	八女市	0	0	2	0	0	0	0	2
	みやま市	0	0	1	1	0	0	0	2
	大川市	0	0	0	1	3	2	0	6
	筑後市	0	0	1	0	1	1	0	3
	広川町	0	0	0	0	0	1	0	1
	大木町	0	0	0	0	0	0	0	0
	大牟田市	0	0	1	0	1	1	0	3
京築	築上町	0	0	0	0	0	0	0	0
	行橋市	0	0	2	1	0	0	0	3
	苅田町	0	0	3	1	2	0	0	6
	みやこ町	0	0	0	1	0	0	0	1
	豊前市	0	0	0	0	0	0	0	0
	吉富町	0	0	0	0	0	0	0	0
政令都市等	上毛町	0	0	0	0	0	0	0	0
	北九州市	0	0	0	0	1	0	0	1
	福岡市	0	0	0	1	0	0	0	1
その他	久留米市	0	1	5	6	2	2	0	16
	他県	0	0	0	0	0	0	0	0
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	6	4	39	31	35	33	0	148

(5)オンライン相談

(実件数)

保健所等		18歳未満	18歳以上 20歳未満	20代	30代	40代	50代以上	不明	合計
筑紫	筑紫野市	0	0	0	0	0	0	0	0
	春日市	0	0	0	0	0	0	0	0
	大野城市	0	0	0	0	0	0	0	0
	那珂川市	0	0	0	0	0	0	0	0
	太宰府市	0	0	0	0	0	0	0	0
粕屋	志免町	0	0	0	0	0	0	0	0
	宇美町	0	0	0	0	0	0	0	0
	須恵町	0	0	0	0	0	0	0	0
	新宮町	0	0	0	0	0	0	0	0
	粕屋町	0	0	0	0	0	0	0	0
	古賀市	0	0	0	0	0	0	0	0
	久山町	0	0	0	0	0	0	0	0
	篠栗町	0	0	0	0	0	0	0	0
糸島市	糸島市	0	0	0	0	0	0	0	0
宗像・遠賀	福津市	0	0	0	0	0	0	0	0
	岡垣町	0	0	0	0	0	0	0	0
	宗像市	0	0	0	0	0	0	0	0
	中間市	0	0	0	0	0	0	0	0
	芦屋町	0	0	0	0	0	0	0	0
	水巻町	0	0	0	0	0	0	0	0
	遠賀町	0	0	0	0	0	0	0	0
嘉穂・鞍手	鞍手町	0	0	0	0	0	0	0	0
	直方市	0	0	0	0	0	0	0	0
	嘉麻市	0	0	0	0	0	0	0	0
	飯塚市	0	0	1	0	0	0	0	1
	宮若市	0	0	0	0	0	0	0	0
	小竹町	0	0	0	0	0	0	0	0
	桂川町	0	0	0	0	0	0	0	0
田川	田川市	0	0	0	1	0	0	0	1
	香春町	0	0	0	0	0	0	0	0
	福智町	0	0	0	0	0	0	0	0
	糸田町	0	0	0	0	0	0	0	0
	赤村	0	0	0	0	0	0	0	0
	大任町	0	0	0	0	0	0	0	0
	川崎町	0	0	0	0	0	0	0	0
北筑後	添田町	0	0	0	0	0	0	0	0
	朝倉市	0	0	0	0	0	0	0	0
	筑前町	0	0	0	0	0	0	0	0
	東峰村	0	0	0	0	0	0	0	0
	うきは市	0	0	0	0	0	0	0	0
	大刀洗町	0	0	0	0	0	0	0	0
南筑後	小郡市	0	0	0	0	0	0	0	0
	柳川市	0	0	0	0	0	0	0	0
	八女市	0	0	0	0	0	0	0	0
	みやま市	0	0	0	0	0	0	0	0
	大川市	0	0	0	0	0	0	0	0
	筑後市	0	0	0	0	0	0	0	0
	広川町	0	0	0	0	0	0	0	0
	大木町	0	0	0	0	0	0	0	0
京築	大牟田市	0	0	0	0	0	0	0	0
	築上町	0	0	0	0	0	0	0	0
	行橋市	0	0	0	0	0	0	0	0
	苅田町	0	0	0	0	0	0	0	0
	みやこ町	0	0	0	0	0	0	0	0
	豊前市	0	0	0	0	0	0	0	0
	吉富町	0	0	0	0	0	0	0	0
政令都市等	上毛町	0	0	0	0	0	0	0	0
	北九州市	0	0	0	0	0	0	0	0
	福岡市	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	久留米市	0	0	0	2	0	0	0	2
	他県	0	0	0	0	0	0	0	0
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		0	0	1	3	0	0	0	4

福岡県ひきこもり地域支援センター

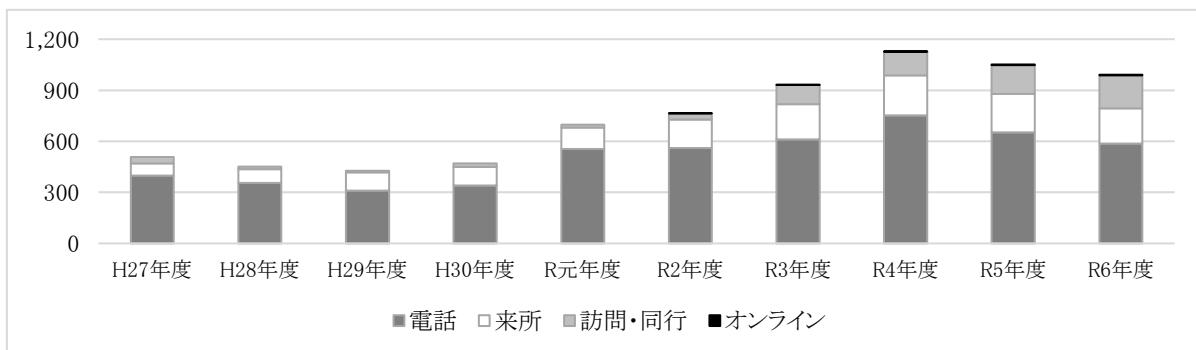
過去10年間（平成27年4月から令和7年3月まで）の相談状況

（※割合は小数点以下第二位を四捨五入）

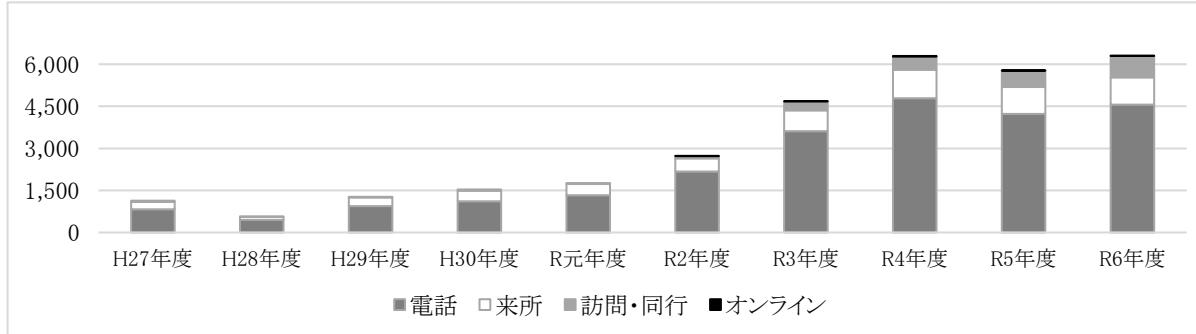
1 相談件数の推移（電話、来所、訪問・同行、オンライン別）

平成22年6月に福岡県ひきこもり地域支援センターを設置して以降、毎年の相談実件数は400～500件前後で推移していたが、令和2年7月に筑豊・筑後サテライトオフィスを開設して以降、福岡地域以外の地域での相談も増加し、10年間で相談実件数は約2倍、相談延件数は約5.6倍となった。オンライン相談は、来所相談をしたことがある方を対象として、令和2年11月から希望者に実施している。

（1）相談実件数の推移



（2）相談延件数の推移



年度	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6
電話	398	355	310	340	554	560	611	752	652	586
来所	73	81	107	110	127	167	207	236	226	207
訪問・同行	37	15	10	20	16	37	113	139	170	195
オンライン	0	0	0	0	0	2	2	2	4	4
合計	508	451	427	470	697	766	933	1,129	1,052	992

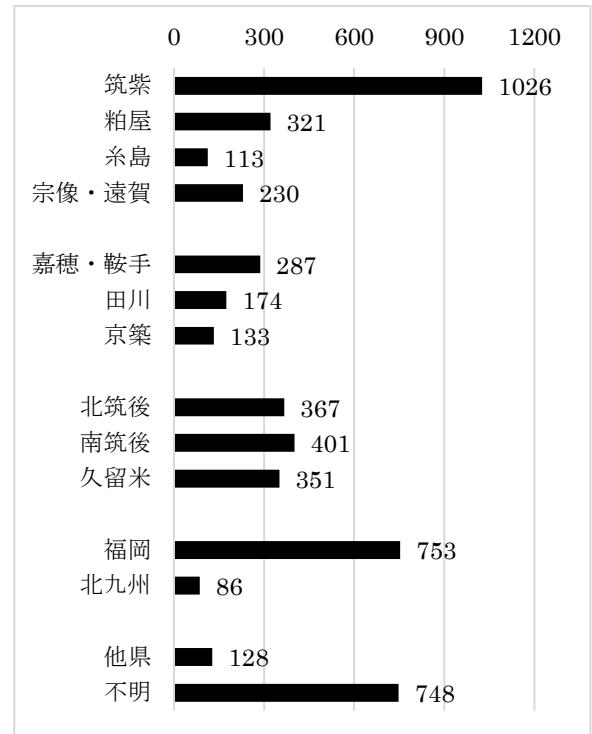
2 居住地別の相談状況（実件数）

令和2年度に筑豊・筑後サテライトオフィスを開設して以降、福岡地域以外の相談件数が増加している。

(1) 地域別相談実件数

・電話相談

H27～R6 年度 電話相談実件数		割合
福岡 地域	筑紫	33.0%
	柏屋	
	糸島	
	宗像・遠賀	
筑豊 地域	嘉穂・鞍手	11.6%
	田川	
	京築	
筑後 地域	北筑後	21.9%
	南筑後	
	久留米	
福岡市	753	14.7%
北九州市	86	1.7%
他県・不明	876	17.1%
合 計	5,118	100.0%



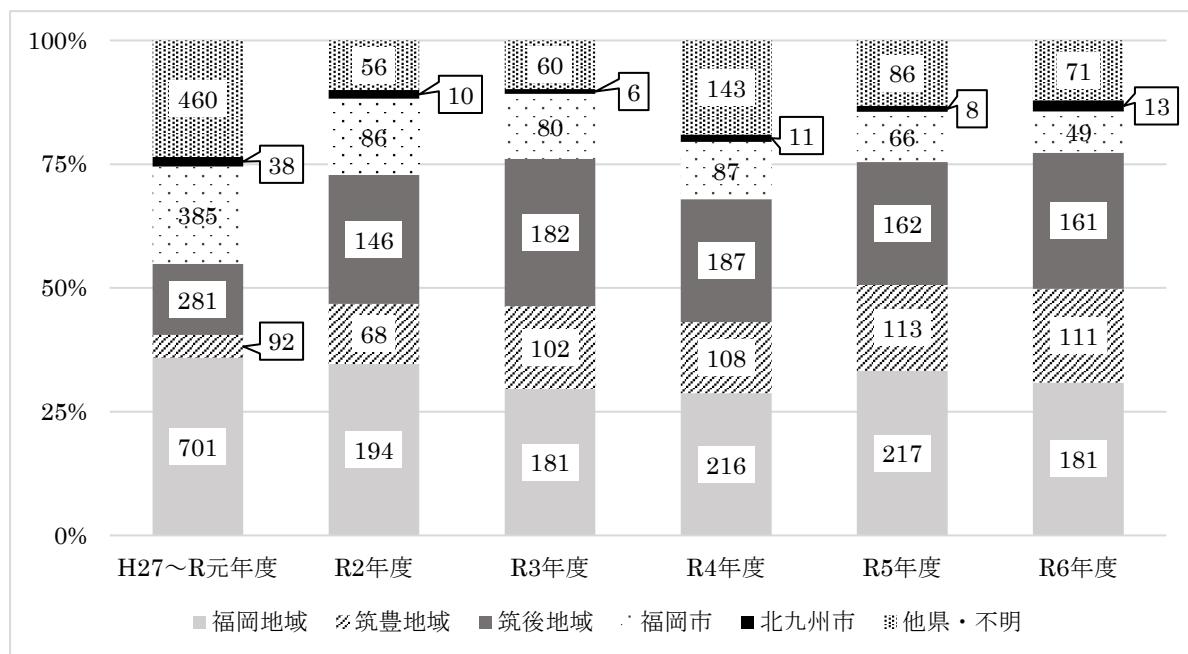
・来所相談

H27～R6 年度 来所相談実件数		割合
福岡 地域	筑紫	51.7%
	柏屋	
	糸島	
	宗像・遠賀	
筑豊 地域	嘉穂・鞍手	14.1%
	田川	
	京築	
筑後 地域	北筑後	27.8%
	南筑後	
	久留米	
福岡市	62	4.0%
北九州市	4	0.3%
他県・不明	31	2.0%
合 計	1,541	100.0%

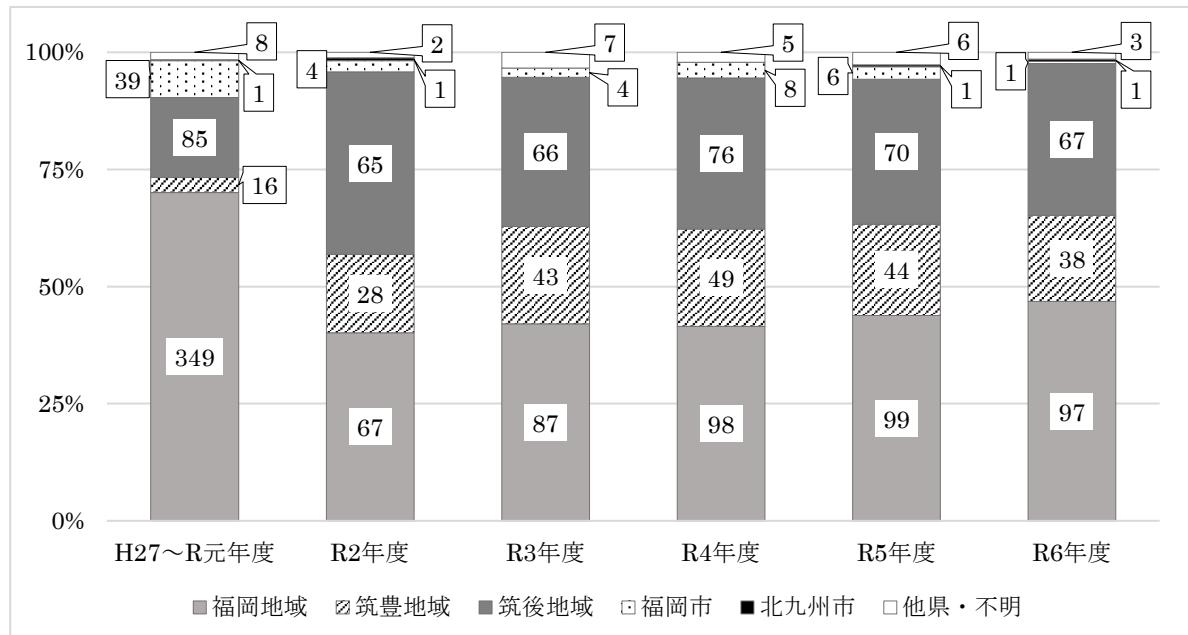


(2) 地域別年次推移（実件数）

・電話相談



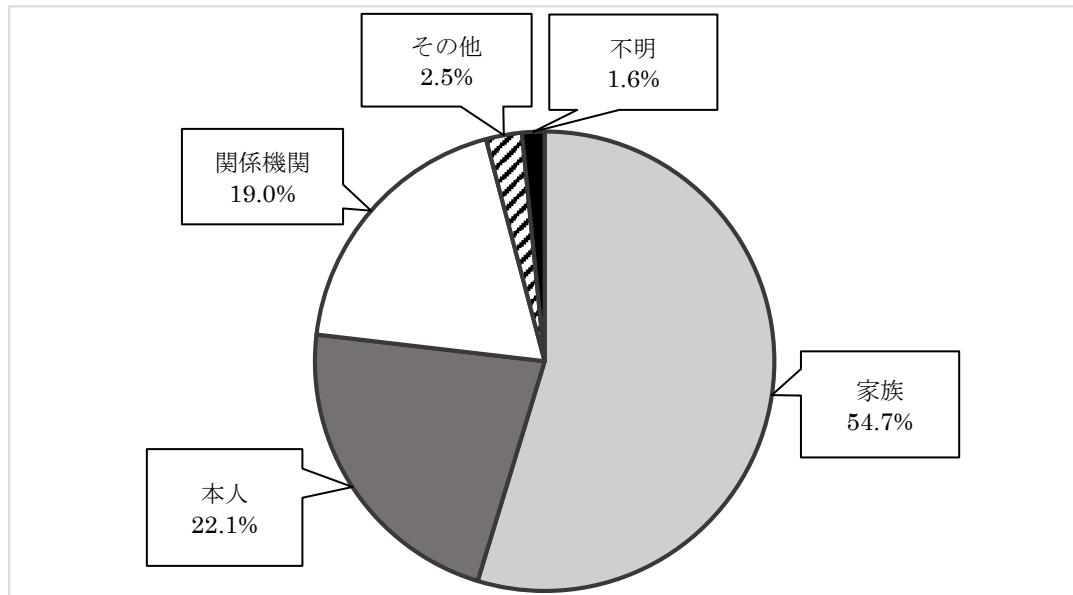
・来所相談



3 相談者別の推移（実件数）

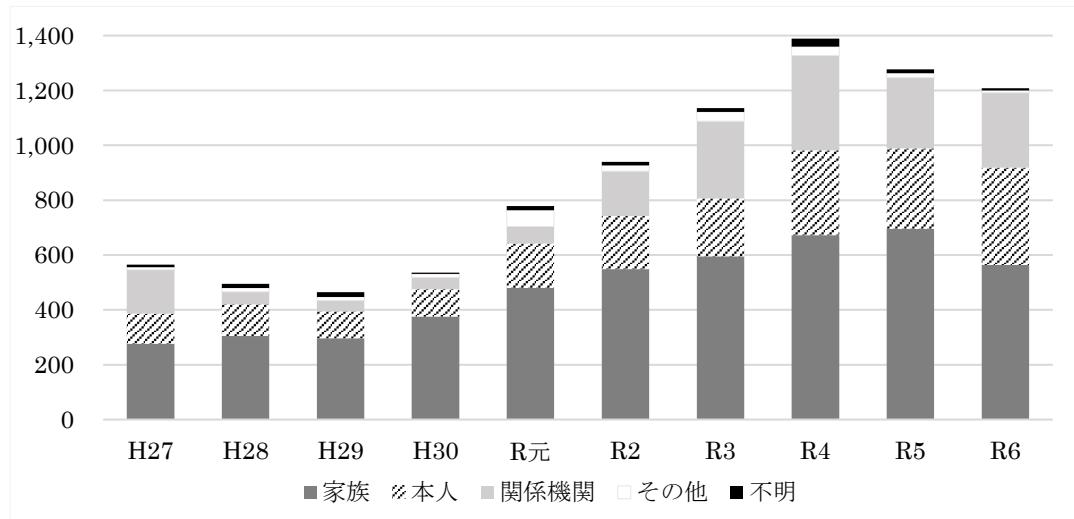
（1）相談者の割合

相談者別にみると、家族からの相談が半数以上を占めており、本人からは2割程度である。



（2）相談者別相談件数の推移（実件数）

令和2年度以降、関係機関からの相談が増加している。



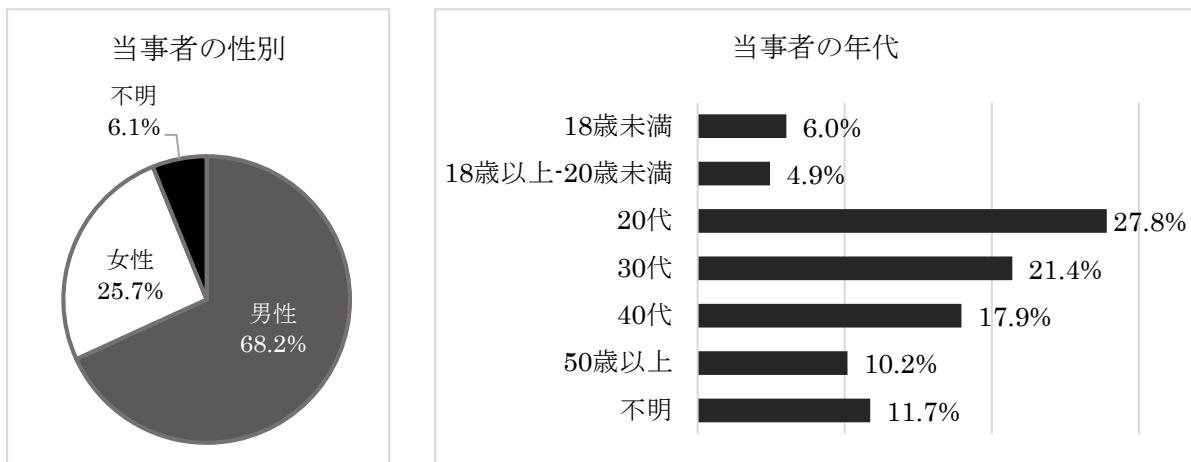
年度	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6	合計
家族	277	304	296	376	480	549	595	672	695	564	4,808
本人	109	116	98	99	162	193	212	310	293	354	1,946
関係機関	160	46	40	43	62	164	281	345	258	274	1,673
その他	10	14	13	13	59	21	34	33	17	8	222
不明	9	15	18	5	15	12	14	29	14	8	139
合計	565	495	465	536	778	939	1,136	1,389	1,277	1,208	8,788

4 ひきこもり当事者の性別・年代別状況（実件数）

当事者の性別・年代

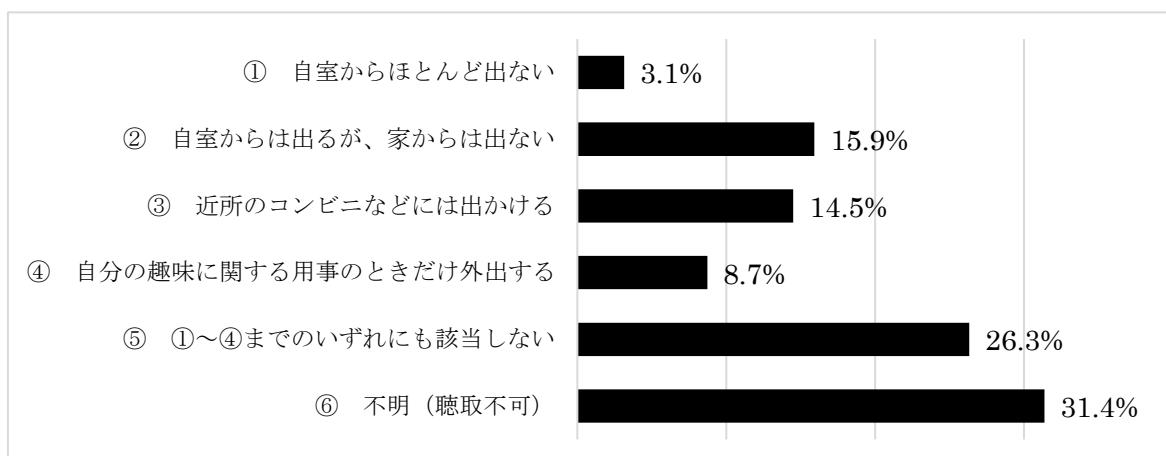
ひきこもり当事者は、男性が 68.2%を占める。

年代別にみると多い順に、20 代 (27.8%)、30 代 (21.4%)、40 代 (17.9%)、50 歳以上 (10.2%) となっている。



5 ひきこもりの範囲（実件数）

ひきこもりの範囲別では、⑤の「①～④のいずれにも該当しない」状態で、外出は可能であるが、社会的参加を回避した状態である者が 26.3%と最も多く、次いで、「自室からは出るが、家からは出ない」 15.9%、「近所のコンビニなどには出かける」 14.5%、「自分の趣味に関する用事のときだけ外出する」 8.7%、「自室からほとんど出ない」 3.1%となっている。

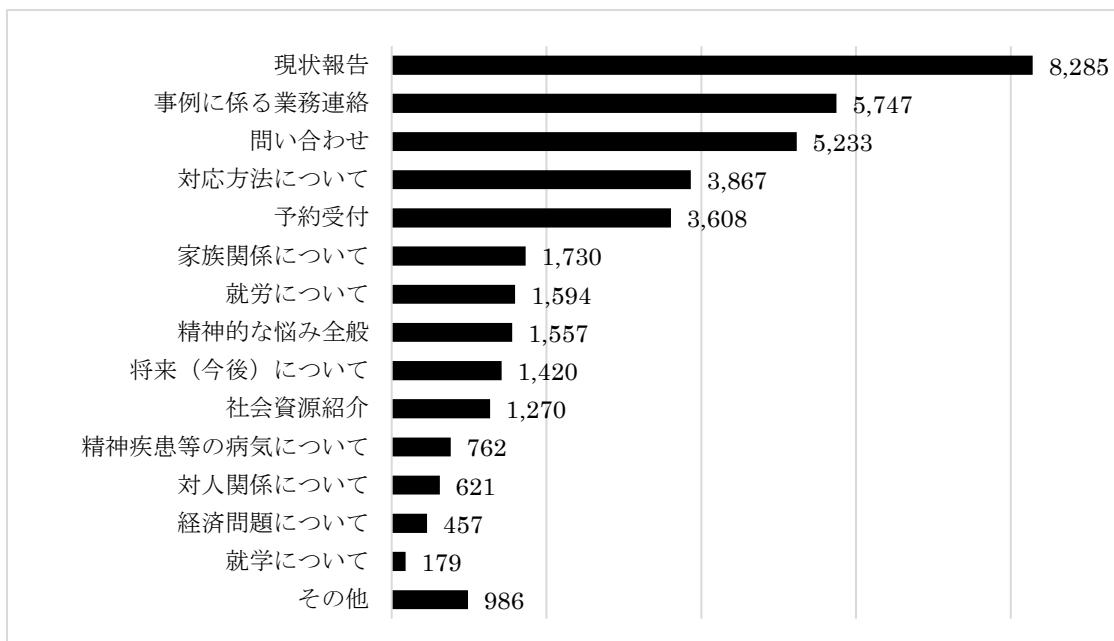


	割合	実数
① 自室からほとんど出ない	狭義のひきこもり 34%	233
② 自室からは出るが、家からは出ない		1,182
③ 近所のコンビニなどには出かける		1,077
④ 自分の趣味に関する用事のときだけ外出する	準ひきこもり 35%	648
⑤ ①～④までのいずれにも該当しない		1,955
⑥ 不明(聴取不可)	31%	2,330

6 相談内容（延件数／複数回答可）

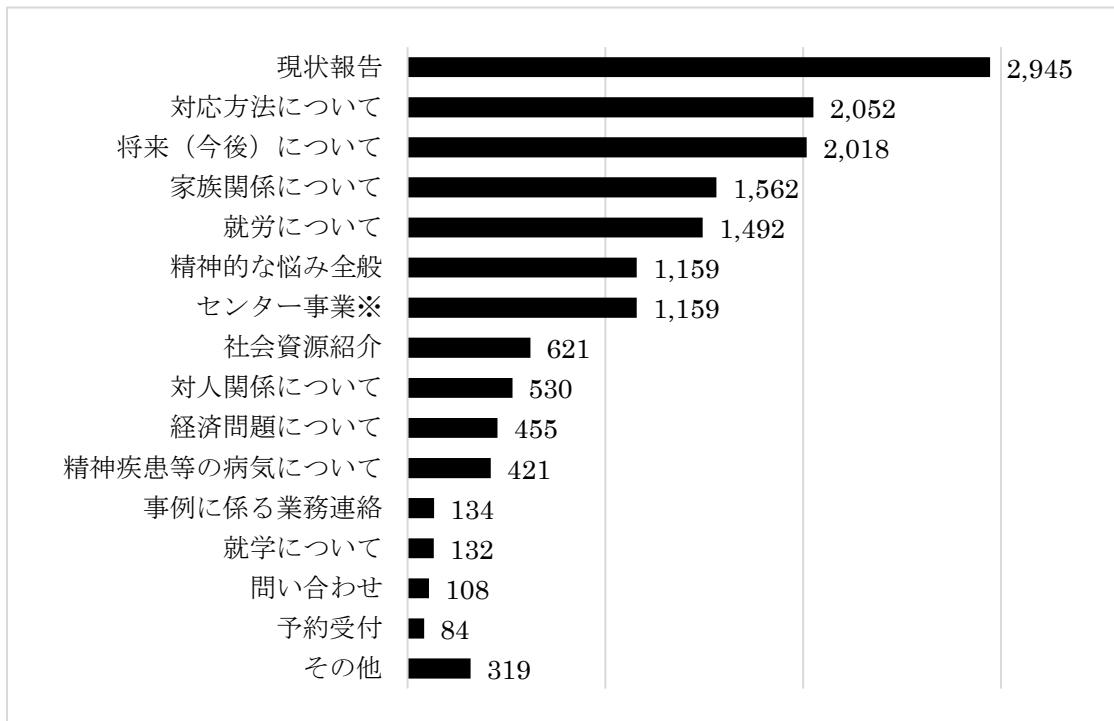
（1）電話相談の内容

相談の内容としては、多い順に「現状報告」、「事例に係る業務連絡」、「問い合わせ」、「対応方法について」、「予約受付」、「家族関係について」となっている。



（2）来所相談の内容

相談内容としては、多い順に「現状報告」、「対応方法について」、「将来(今後)について」、「家族関係について」、「就労について」となっている。

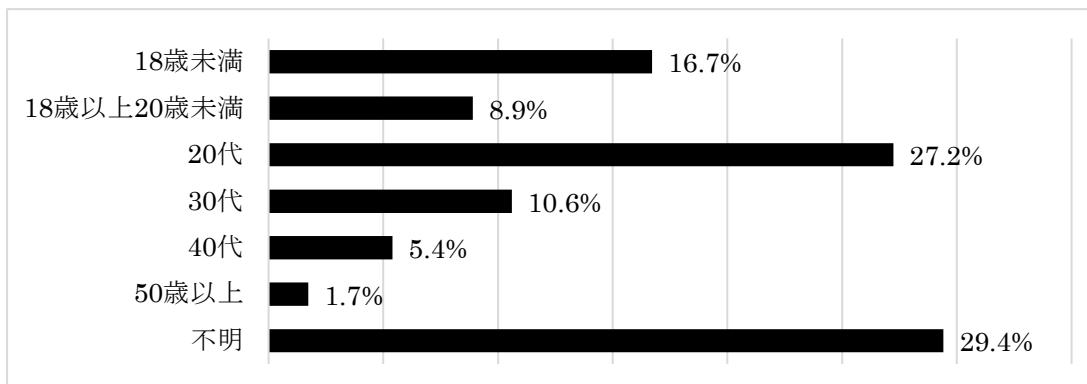


※センター事業：家族のつどい、フリースペース等。令和3年度以降、計上

7 ひきこもりを始めた年齢・期間・きっかけ（実件数）

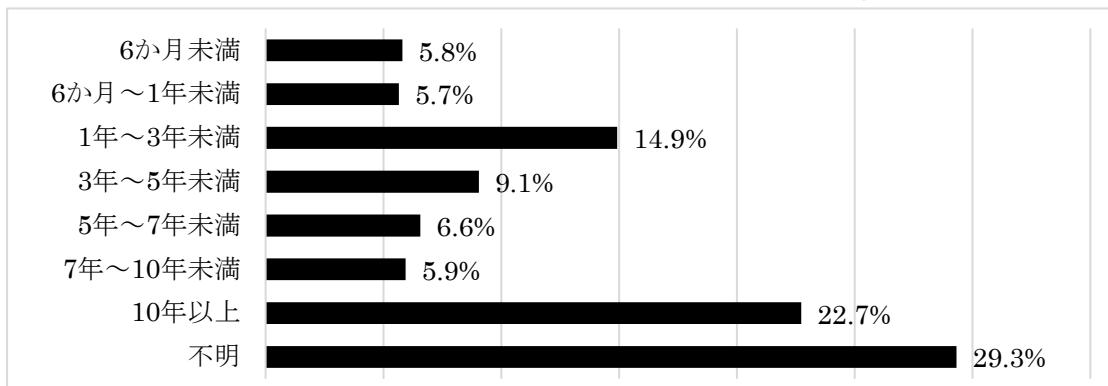
（1）ひきこもりを始めた年齢

ひきこもりを始めた年齢は、多い順に20代（27.2%）、18歳未満（16.7%）、30代（10.6%）、18歳以上20歳未満（8.9%）、40代（5.4%）、50歳以上（1.7%）である。



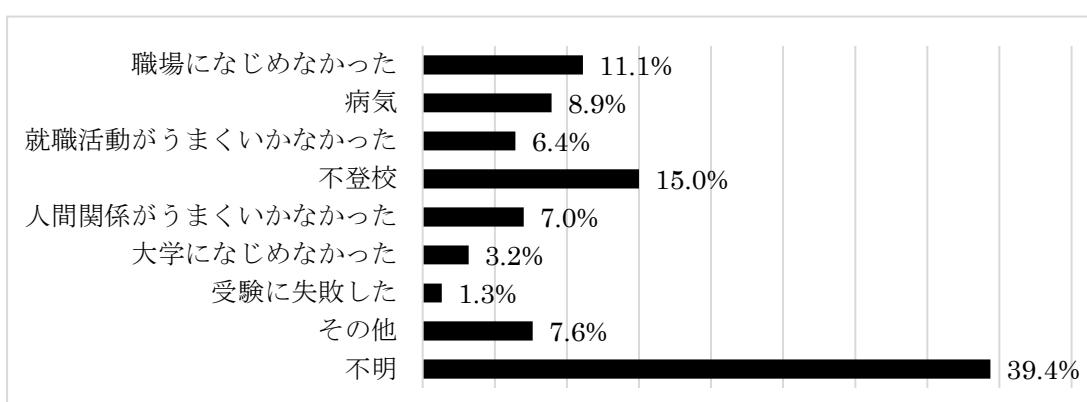
（2）ひきこもっている期間

ひきこもりの期間は、多い順に10年以上（22.7%）、1～3年未満（14.9%）、3年～5年未満（9.1%）、5年～7年未満（6.6%）、7年～10年未満（5.9%）、6か月未満（5.8%）、6か月～1年未満（5.7%）となっている。



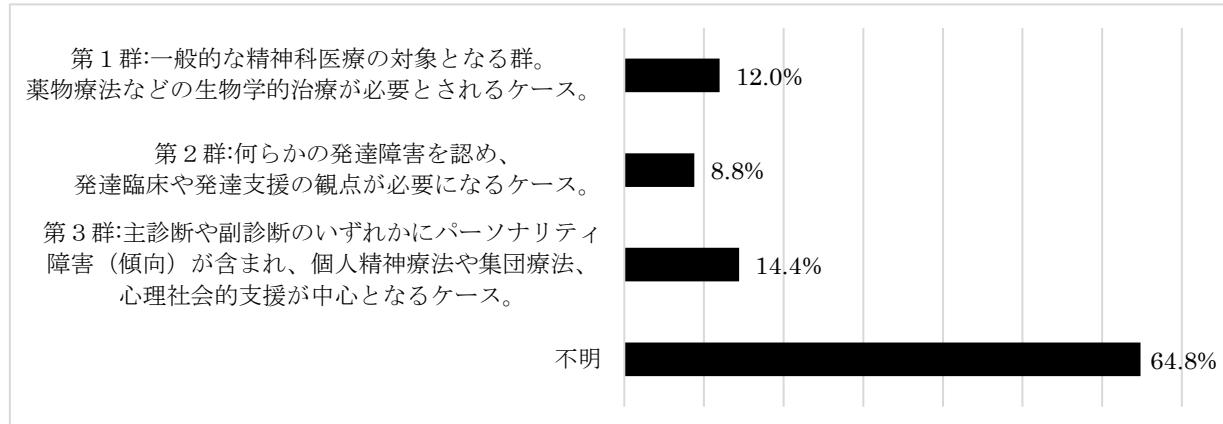
（3）ひきこもりのきっかけ

ひきこもりのきっかけは、不登校（15.0%）、職場になじめなかつた（11.1%）、病気（8.9%）、人間関係がうまくいかなかつた（7.0%）、就職活動がうまくいかなかつた（6.4%）、大学になじめなかつた（3.2%）、受験に失敗した（1.3%）の順となっている。



8 援助方針に基づく分類と診断名（実件数）

支援を方向付けるための分類（診断と支援方針に基づいた分類「ひきこもりの評価・支援に関するガイドライン」による）でみると、パーソナリティ障害による精神療法的アプローチや社会的支援が必要になるケース（第3群）が14.4%、一般的な精神科医療の対象となるケース（第1群）が12.0%、発達障害の特性に応じた支援が中心となるケース（第2群）が8.8%となっている。

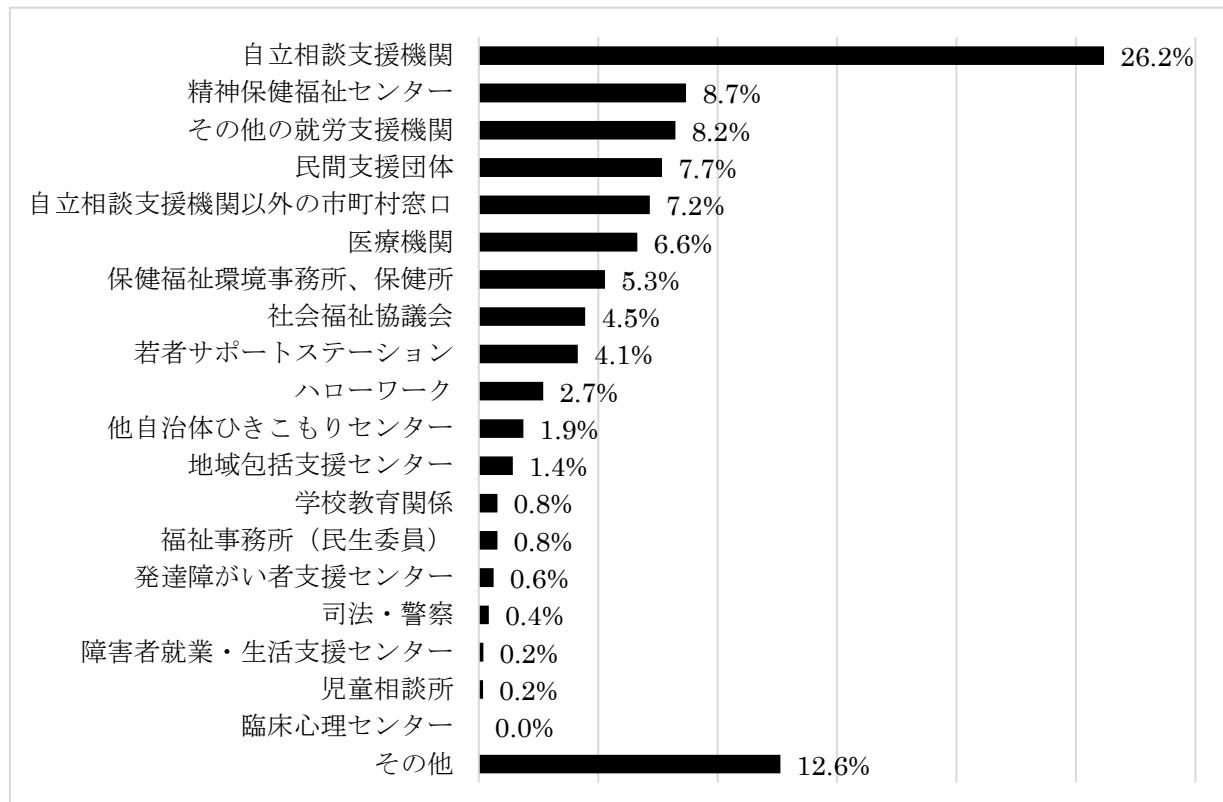


9 連携先及び紹介機関

令和2年度から機関の区分変更をしているため、令和2年度～令和6年度の実績を掲載している。

連携や紹介を行った機関は、多い順に自立相談支援機関（26.2%）、精神保健福祉センター（8.7%）、その他の就労支援機関（8.2%）、民間団体（7.7%）、自立相談支援機関以外の市町村窓口（7.2%）、医療機関（6.6%）等となっている。

【令和2年度～令和6年度】



資料 3

各事業のチラシ

ひきこもりで 悩んでいませんか？



ひきこもりの状態はひとりひとり違います。

ご本人やご家族だけで問題を解決することが困難な場合も多いです。

ひとりで悩まず、ぜひご相談ください。

●開設時間：月曜日～金曜日（祝日及び年末年始を除く）9：00～17：00

●相談対応：電話相談、来所相談、オンライン相談、訪問支援

（来所相談は事前にご連絡ください）

●支援内容：相談・助言、社会参加への支援、就職・就学のための情報提供等

●対象者：福岡県にお住まいの方やその家族、関係機関

福岡県ひきこもり地域支援センター

春日市原町3丁目1-7
(福岡県精神保健福祉センター内)

☎ 092-582-7530

【アクセス】JR春日駅から 徒歩4分
西鉄春日原駅から 徒歩12分



筑後サテライトオフィス

久留米市長門石3丁目10-34
ニューグリーンビル1階

☎ 0942-37-2280

【アクセス】JR久留米駅から バス8分



筑豊サテライトオフィス

田川市猪国2559
(いいかね Palette)
☎ 0947-45-1155

【アクセス】JR田川後藤寺駅から バス10分



サテライトオフィスは社会福祉法人グリーンコーポが受託しています

センターでの活動

家族のつどい

- ～ご家族が学び、語らい、交流する場です～
・対象者：県内に居住するひきこもり状態にある方のご家族
・日 時：月1回 第3木曜日 14時～16時
・場 所：福岡県精神保健福祉センター

フリースペース

- ～家庭以外で安心して過ごせる場所を提供しています～
・対象者：県内に居住するひきこもり状態にある方
・日 時：月2回 第2・4火曜日 14時～16時
・場 所：福岡県精神保健福祉センター
(フリースペース)

※初めて参加される方は、事前に面接をさせていただきます。まずはセンターにお問合せください。

福岡県はひきこもり状態にある就職氷河期世代を支援しています。



ひきこもりフリースペース 『ねすと♪たまゆら』のおしらせ

家から一步踏み出して、誰かと一緒に時間を過ごしてみませんか？

『ねすと♪たまゆら』は、参加されている方と一緒に考えた
フリースペースの名前です。

「ねすと」には、いこいの場、「たまゆら」には、ほんのしばらくという意味があります。
“すこしの間、安らいで過ごせる場所になってほしい”という思いで名づけました。

ぜひ一度、参加されてみませんか？
見学のみも可能です。ご連絡お待ちしております。

開催日

毎月、第2、第4火曜日を開催します。詳細は、裏面開催日程をご参照ください。
午後2時から午後4時まで(この間なら、いつ来られても、いつ帰られても自由です)

ねすと♪たまゆらに
お茶を飲みに来てね

無理せずにあなたのペースを
大事にしてね♪

無理して話さなくても
大丈夫！

ご利用案内

【対象者】福岡県にお住まいのひきこもり状態にあるご本人

【場所】福岡県精神保健福祉センター

〒816-0804 福岡県春日市原町3丁目1-7 南側2階

【費用】無料

【参加申込み】参加ご希望の方には、事前に個別でお話をうかがいます。

まずは下記の専用電話にご連絡ください。

【申込先】福岡県ひきこもり地域支援センター（福岡県精神保健福祉センター内）

TEL 092-582-7530



令和6年度 フリースペース開催日程

R6年	4月	9 23	9月	10 24	R7年	1月	14
	5月	14 28	10月	8 22		2月	28 12 25
	6月	11 25	11月	12 26		3月	11 25
	7月	9 23	12月	10 24			
	8月	13 27					

令和6年度 ひきこもり家族のつどいのご案内

～ひとりで悩んでいませんか？～

福岡県ひきこもり地域支援センターでは、ひきこもり状態にある方のご家族を対象に家族のつどいを開催します。ひきこもりについて正しく理解したり、言葉かけの工夫などを学んだりする時間と、参加者同士の交流の時間を用意しています。お気軽にご参加ください。



○対象者○ 県内に居住するひきこもり状態にある方のご家族

○日 時○ 月1回 年間全12回
毎月第3木曜日 14:00~16:00
(3月は第2木曜に変更)

○場 所○ 福岡県精神保健福祉センター 研修室又はフリースペース

※筑後サテライト・筑豊サテライトにて、オンライン視聴参加が可能な回もあります。

○申し込み○

①随時、申し込みを受け付けます。

②参加ご希望の方には、事前に個別面談を行います。

日	内 容 (テーマ)
R6年4月18日	新スタッフの紹介・1年間の計画説明
5月16日	講話：ひきこもりの基礎知識
6月20日	ひきこもり対応のヒント(1)
7月18日	医師講話
8月15日	家族支援VR(バーチャルリアリティー)体験会
9月19日	ひきこもり対応のヒント(2)
10月17日	社会資源の紹介
11月21日	外部講師による講話
12月19日	家族が元気するために(動画視聴)
R7年1月16日	ひきこもり対応のヒント(3)
2月20日	ひきこもり体験談
3月13日	1年間のまとめ・懇親会

※プログラムの内容は、変更になる場合があります。

※各回、後半には、フリートークを行います。(参加は自由です)

参加者からの感想

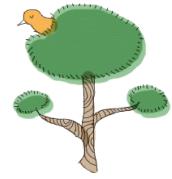
「参加することで、気持ちが楽になった。」「考え方の参考になった。」「ひきこもり本人を理解する方法が学べた。」「サテライトにてオンライン視聴参加ができる良かった。」

お問い合わせ・申し込み

福岡県ひきこもり地域支援センター（福岡県精神保健福祉センター内）

福岡県春日市原町3丁目1-7 南側2階

TEL 092-582-7530



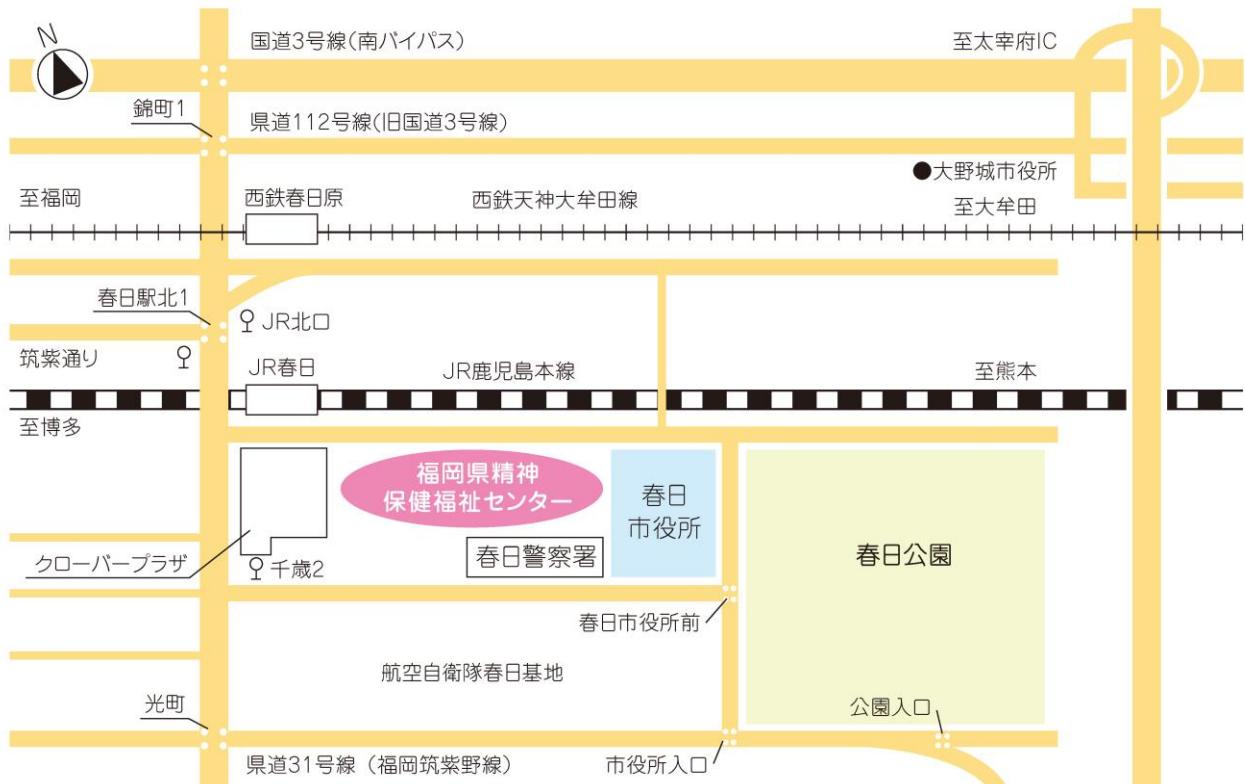
☆ 交通のご案内 ☆

JRご利用の場合…JR鹿児島本線「春日」駅から徒歩約3分

（快速列車は「春日」駅に停まりませんので、普通列車をご利用ください。）

西鉄電車ご利用の場合…西鉄天神大牟田線「春日原」駅から徒歩約13分

*駐車スペースに限りがありますので、公共の交通機関での
来所にご協力ください。



福岡県ひきこもり対策推進事業報告書

発 行 令和7年12月

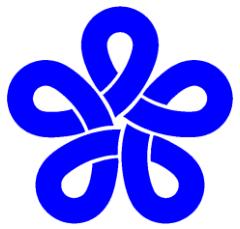
編 集 福岡県ひきこもり地域支援センター
福岡県精神保健福祉センター

連絡先 〒816-0804
福岡県春日市原町3丁目1-7 南側2F
福岡県ひきこもり地域支援センター
(福岡県精神保健福祉センター内)
TEL 092-582-7510 FAX 092-582-7505

H P <https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/contents-houkoku-html.html>



表紙：フリースペースの活動記録より



福岡県行政資料	
分類番号 GD	所属コード 4404407
登録年度 07	登録番号 0001